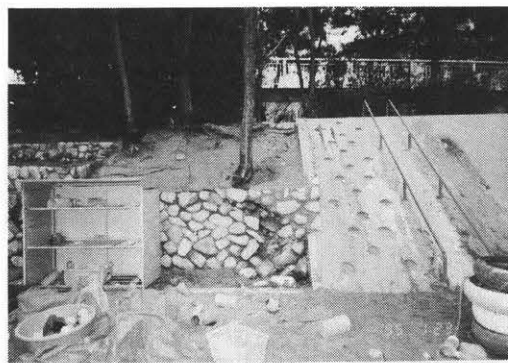
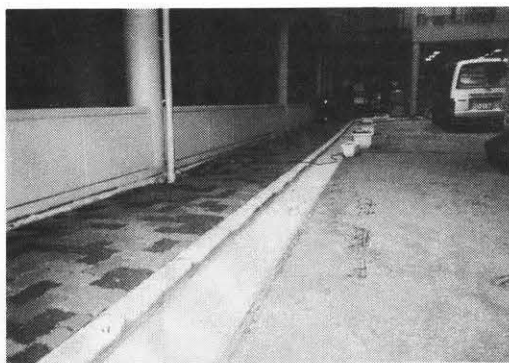


11. 各幼稚園の報告

甲南幼稚園

理事長	永井彌太郎	住所	神戸市東灘区住吉本町1丁目12番1号	
園長	佐野慶三郎	TEL	078-841-1202	
<p>震災後5か月目の6月17日、ミニ・コンサートをした。その折、甲南に避難されていた方々にも園児と案内状をわたしに行った。当日外部の有志の方15名によるコーラスと、年長児が自分達で準備した楽器演奏や歌を楽しむ会となった。</p> <p>保育再開までは、避難の方の生活を確保する事等に手をとられ、園児の家庭状況の把握が遅れた。又、園舎園庭が生活の場となり、トイレが汚れ故障、ゴミも散らかり、以前の環境にいつ戻れるのか不安を感じたが、日々の中で避難者も組織化され居心地のよい環境が出来て行った。再開前には、奈良からのボランティアグループや保護者、職員も共に大掃除が出来、園児を迎える環境となった。</p> <p>保育環境、通勤状況が不十分で煩雑な折、様々な所より、災害状況、避難者の様子を調べる書類や問い合わせがあり、一本化出来ないもののかいらだちを感じた。</p>				
再開日程	2月10日			
再開場所	園舎2階のみ使用→(3学期末まで)・園庭仮設トイレ設置			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補修・復旧完了済			



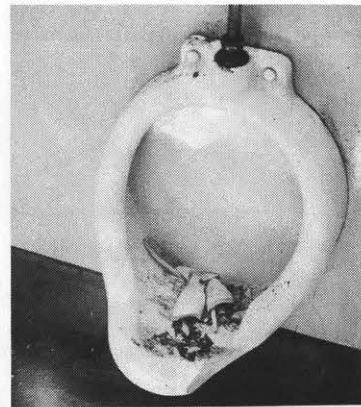
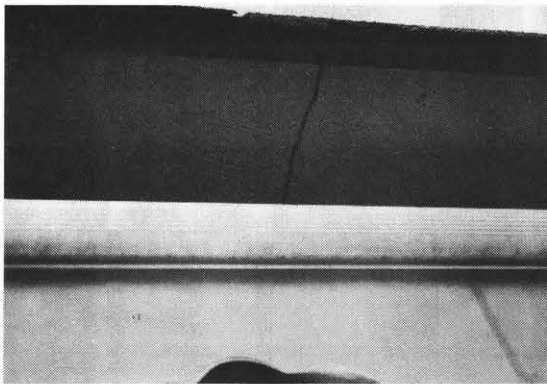
群華幼稚園

理事長	本多 肇	住 所	神戸市東灘区御影町郡家大蔵45	
園 長	本多 肇	TEL	078-851-7274	
<p>この度の大震災で、当園は凶らずも避難所となりました。近隣の住宅が多く倒壊し、幼稚園関係者だけでなく、初めて出会う人々もあり、一時は百名を越えていました。当初最も大変だったのはトイレでした。園児用トイレは、水が出ないため無惨な状態でした。二週間位たって、園庭に三基の仮設トイレが完成した時は感激でした。</p> <p>園児・職員が全員無事であったことは不幸中の幸いでした。しかし、多くの園児たちは各地に散っていき、中には戻ってこれない者も多く淋しいかぎりです。</p> <p>全日私幼からの義援金、県の配慮ある各種補助事業に感謝いたします。文部省の補助金申請事務量には到底対応しきれないと判断しあきらめざるを得ませんでした。</p> <p>今は、この地域に幼児たちが戻ってくることを願っています。</p>				
再開日程	2月13日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半 壊			
復旧状況	補修・復旧完了済			



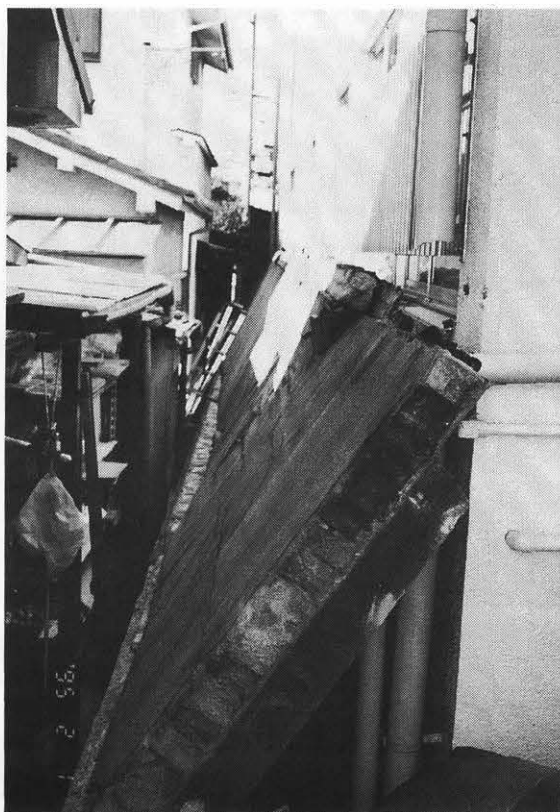
本山幼稚園

理事長	小林 孝美	住 所	神戸市東灘区本山北町6-4-1	
園 長	小林 孝美	TEL	078-411-6314	
<p>1月17日職員や保護者の方々の助けにより、在園児、卒園児、新入園児の安全確認、家庭訪問。避難して来る人やとぎれなくかかる電話の応対。水や食料品の確保。一週間がまたたく間に過ぎました。震災の地を脱出した保護者の方々が何時間もかけ水や食料品を歩いて又自転車で運んで下さり、皆様方の好意にただ感謝する毎日でした。幼稚園を中心に地域に子供達の明るい声をと二月より園を再開し、それに伴い避難先からもどられた保護者の方々の助け合いの素晴らしい輪が広がりました。この様な非常事態の中、全園児とその家族が唯一人大きなけがもなくのりこえ、三月全員そろって無事卒園式を行い、それぞれが新しい出発をいたしました。そして今、幼稚園は子供達の明るい元気な声であふれ、今年のOB会を楽しみに待っているという卒園生からの手紙や電話連絡にうれしい毎日です。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補修・復旧完了済（納屋の屋根のみ復旧未定）			



岡本信愛幼稚園

理事長	鹿岳 光昭	住所	神戸市東灘区岡本2丁目11番20号	
園長	鹿岳 光昭	TEL	078-411-1441	
<p>夜が明けるにつれて、園舎や付近の状況は判ってきました。しかし、電話は不通で園児や教職員の安否は、全く判りません。漠然とした不安の中、自転車を走らせ、初めて被害が甚大なことを目の当たりにしました。園児や保護者の安否が確認できたのは、交通機関壊滅を乗り越え、教員が出動してきた1週間後～10日後のことでした。</p> <p>全・半壊の被災園児約40%。中には、危うく助け出された園児もあったようですが230名の在園児中、僅かに軽傷者が出たのみで、奇跡的に全員無事であったのは、救いでした。</p> <p>震災直後の緊張感から、最近次第に復興への焦り、ストレスに変化しています。震災の恐怖で、転園した園児もありますが、現在は園児の心のケアより、保護者のケアが必要かも知れません。勿論、理事長・園長も大いにストレスが溜まっています。</p>				
再開日程	2月3日			
再開場所	園舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	園児1名
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補修・復旧完了済			



甲南同胞幼稚園

理事長	阪口 吉弘	住所	神戸市東灘区田中町3丁目9-14	
園長	阪口 吉弘	TEL	078-411-8920	
<p>本園はJR摂津本山駅から南西へ徒歩7分のところにあります。いわゆる激震地区の只中に位置しています。未だに本園周辺は更地のままです。1. 地域の避難所として園舎・園庭、そして教会を提供しました。期間は1月17日～2月23日まで。65名、犬二匹、猫一匹の大家族で共同生活をしました。65名の中には保護者の家族、近隣の家族とその知人・家族がいました。ボランティアの方々の助けをうけて生きのびたと思います。</p> <p>2. 2月24日に園を再開。子どもたちが園にひびきわたったあの日、今までの疲れはとれて、希望につつまれ、今日に至っています。</p> <p>強く感じたことは、幼稚園は地域のみなさんと共に生きる時、その存在の意義があるということです。プールあそびが子どもたちの心と体を解放するでしょう。</p>				
再開日程	2月24日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	ホール全壊・保育室半壊			
復旧状況	今年12月完了予定			



茅渟の浦幼稚園

理事長	畑尾 卓朗	住 所	神戸市東灘区鴨子ヶ原3-17-27	
園 長	畑尾 卓朗	TEL	078-851-4142	
<p>その時私は幼稚園隣接に所在の自宅2階寝室にトイレから戻った処であった。何故かめまいがするなと思った途端、今迄経験もしなかった揺れが来た。何だこれは！家が潰れると思った。神戸は大丈夫と云われていたのに神戸よお前もかの思い。幼稚園は斜面に建てた鉄筋コンクリート構造の園舎と35年経った木造園舎なので、これは駄目だと思って薄暗い園庭へとび出した。ところが何れも何故か異常なく何事があったのかと云う姿で立っていて呉れた。この時の喜びは長い間人間やって来た中で最高のものであった。園舎は大阪湾と神戸市が一望に見渡せる高台に建っているのに、東灘区は元より西方にかけて既に無数の火災が発生しもの凄い黒煙が立ち上がっているのが望見できた。これはとんでもない事になったと体が震える思いであった。</p>				
再開日程	2月13日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補修・復旧完了済			



渦が森幼稚園

理事長	畑尾 卓朗	住 所	神戸市東灘区渦森台1丁目8番1号	
園 長	徳澄 敦子	TEL	078-841-7189	
<p>渦が森地区は比較的被害も少ない方であったが、園舎内外壁のヒビ割れ、給水管破裂、整理棚全壊等の被害があった。給水管破裂箇所が判明せず再配管工事を余儀なくされた。いつもお願いしている工務店がどこよりも早く補修工事を完了させて呉れた。住吉山手地区園児の住居の被害が多く全半壊が生じたが、園児の死亡、負傷等が無かったのは幸であった。一日も早く園を再開して園児達の元気で明るい顔を取り戻してあげたいと願い、給水開始と同時に2月13日に開園する事ができた。約半数の園児達が登園してくれた。関係機関への災害情況報告、園児職員の情報確認、市私幼連、兵私幼協等への報告の重複、その他次々と発生する雑事に一時パニックの精神状態となったが少し落ち着いて来た今日この頃当時を振り返ると悲喜こもごもの思い出が蘇り大きな被害が無かった事を幸せに感じる</p>				
再開日程	2月13日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補修・復旧完了済			



星の園幼稚園

理事長	安田 久雄	住所	神戸市東灘区住吉宮町2-18-23	
園長	熊谷 宮子	TEL	078-811-5559	
<p>1月17日、突然大地が揺れ動き、暗闇の中で大揺れに身をまかせていた。一瞬の中に生活ラインが絶たれ、都市機能が麻痺した、薄暗がりの中を園に向かった。街はシーンとしていた。倒壊した家屋の並び、毛布をはおって歩いている人、火事を消す人影もない。胸の痛む光景が続く。教会、幼稚園に辿り着き司祭の無事を知る。小学校にけが人がいると聞き、手当に急ぐ。掲示板に園児の家族の安否を書き続けた。司祭方やボランティアが救援にかけつけ、日本全国からの援助に励まされた。豊かで便利だった時よりも、多くの人の心の暖かさに触れた。皆が復興に向かって歩みはじめた。園の改修工事も一部終わった。補助を求めて出来るだけの手続きはしたいと思った。全日私幼、私学団体のお力はうれしかった。国の援助の手は固くあきらめざるを得なかった。同じ国民が被害を受けたのは目に見えた事実であったのに残念に思う</p>				
再開日程	2月18日			
再開場所	園舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半壊			
復旧状況	補修済 その後3年で完成予定			



住吉学園幼稚園

理事長	松井 昭二	住 所	神戸市東灘区住吉本町3丁目3番4号	
園 長	持田 恵	TEL	078-851-0246	
<p>地震直後から子供たちの居所をたしかめるのに時間を要しました。ほとんどの園児が県外に避難し残ったのは1/3程でした。幸いなことに保育室は被害が少なかったため、2月9日から子供たちが安心して遊べるようにと思い開園しました。</p> <p>短縮保育で人数も少ないため、園児の弟妹も一緒に遊びました（3月1日より平常保育）。</p> <p>子供たちは地震のことはほとんど話しませんでした。ライフラインの復旧状況がもっばらの話題で、復旧と共にお互いに大きなよろこびを感じていました。</p> <p>多くのことを子供なりに学んだと思います。</p>				
再開日程	2月9日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	8月夏休み完了予定			

夢の星幼稚園

理事長	熊見 一郎	住 所	神戸市東灘区向洋町中3丁目1-3	
園 長	熊見 一郎	TEL	078-857-3166	
<p>海を埋立てた人工の島、超高層ビルが建つ中を川が流れ、花や緑が潤い、技術の最先端をいく六甲ライナーが走る美しい街に、園はあります。</p> <p>震災後の島は孤立状態で、島全体が沈み、液化ガス爆発の危険性により避難勧告を受けても、避難するすべがなく生存を脅かされました。その後必死で脱出を図った人達が多く、園児の約90%が疎開して、全く無人島の感がありました。</p> <p>災害の起こった場合の交通アクセスの問題、人口一万人以上の島に消防署のないことが、浮きぼりにされました。私達は、わずかに残った園児や地域の子ども達と自由保育、ボランティアをしながら疎開した園児の戻ってくるのを待つ日々でした。東北から九州まで広範囲なそれぞれの疎開先の幼稚園、保育園で温かく受け入れていただいて子ども達の元気な様子を知り、感謝の気持ちで、いっぱいでした。</p>				
再開日程	2月6日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	軽 微			
復旧状況	補修・復旧完了済			

青い鳥学園第一幼稚園

理事長	永所 晴明	住 所	神戸市東灘区深江北町2丁目9-22		
園 長	永所 晴明	TEL	078-411-2284		
<p>この度の地震は、当地域を狙ってきたかのように周辺は倒壊の家ばかり、鉄筋コンクリートのマンションにまで亀裂、一階破壊と散々たるものでした。当園でも家の倒壊により4名の幼い貴い命が奪われました。中には家族全員死亡という悲惨な一家もありました。当初は生存している自分達に感謝し、何か手助けになることをと考え、周辺に残っている子ども達と遊ぶプログラムを作り、子ども達と共に苦しみを乗り越えて来ました。(園児の消息をつかむのに役立つ)しかし日が経つにつれ地域社会の破壊により園児が激減し今後の運営に大変な危機が来ているのに気が付きました。その上、この非常時に神戸市は公立の2年保育をこの一番被害の大きい東灘に来年度から始めようとしています。私立幼稚園にとって第2次災害とならないよう、市の行政も考えるべきだと思います。</p>					
再開日程	2月15日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	園児4名	負傷	園児6名	
物的被害	一部損傷				
復旧状況	平成8年3月完了予定				

青い鳥学園第二幼稚園

理事長	永所 晴明	住 所	神戸市東灘区本山南町4丁目3-1		
園 長	永所みさを	TEL	078-411-2820		
<p>「幼稚園の横の市住から火が出ている」「避難者が無断で150人も教室に入り込んでいる」と、いろいろな情報の中、園へかけつけました。西園舎は柱が傾き梁も柱もかなり大きな亀裂が入っていました。各教室は子ども達の教材が散らかっている所に避難者がつめかけていました。しばらくは困惑していましたが、今はこの避難者達のために何かしなければと思ひ物資の調達、園の全面開放につとめました。2日目からは園児の消息つかみにかかったのですが、教員は全壊、半壊や交通網の破壊で出勤出来ず園長代理一人で対応していました。今後の園の対策にと県の協会、市の連盟の会へと何度も一日がかりで足を運びましたが、何も決定した情報は得られませんでした。県当局からの具体的な方針は3月下旬だったので、それまでに協会、連盟も具体的な情報が出せなかったのだなとわかりました。</p>					
再開日程	2月15日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	半 壊				
復旧状況	平成8年3月完了予定				

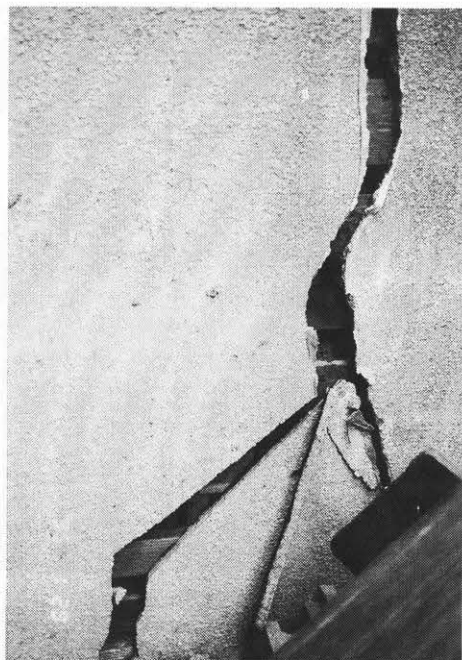
六甲アイランド幼稚園

理事長	永所 晴明	住所	神戸市東灘区向洋町中6丁目1番地
園長	永所 利章	TEL	078-857-1566
<p>当日、なかなか六甲アイランドの情報が入らなくテレビの空からの画像が頼りでした。始めて自転車で行ってみると、子ども達は小学校の校庭で数人ですが遊んでいたりと、水や食物も豊富、倒壊家屋0、死者0といった不幸中の幸いとでも言ったらよいのでしょうか、本当に天国のようでした。幼稚園の園舎は、かなりの亀裂や地盤沈下はありましたが、教室内は殆ど無傷でした。2月からの開園を試みましたが、教員の通勤手段がない、園児達はというと殆どが避難している、という状態のため不可能となりました。しかたなく出勤可能な教員だけで島内の子ども達と遊ぶ会を作りました。この会は子ども達にとっても喜ばれましたし、園児の消息をつかむのにとっても役立ちました。そして逆に、この町の災害本部より食物や水の配給を受け、はげまされました。</p>			
再開日程	2月15日		
再開場所	園舎		
人的被害	死亡	なし	負傷 職員1名・園児1名
物的被害	一部損傷		
復旧状況	平成8年3月完了予定		



微笑幼稚園

理事長	染矢 清子	住所	神戸市灘区篠原北町3丁目6-7	
園長	染矢 清子	TEL	078-871-2165	
<p>激震地阪神大震災に遭遇し、精神的動揺を押さえ乍ら、園舎の状況把握に廻る。主に木造園舎外壁のひび割れ剥離が目立つ、屋根瓦がすべて浮いている。内部一部天井梁が弓なり、壁のひび割れ、機器備品が室内に散乱の状態である。門柱門扉のずれと歪み危険度はいちじるしい。</p> <p>職員の自主的出勤によって、園児と父兄の安否を気遣い、公衆電話に終日かかりで連絡がとれた。全員の無事確かめることは不可能であった。その節園庭の井戸水を解放することにより、近隣地域の人達の水汲行列は絶えることなく水の大切さが実感された。半壊の木造園舎は、保育の安全のため改築する決断をする。新園舎完成の中で卒園児を送り出す喜びを念願している。</p> <p>尚県市より早速見舞に現状報告を告げ、各関係団体より救援物資及び励ましの言葉等戴き感謝いたしております。</p>				
再開日程	2月10日			
再開場所	一部園舎・仮設ログハウス			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半壊			
復旧状況	補修・復旧完了済（木造園舎の改築） 平成8年2月完了予定			



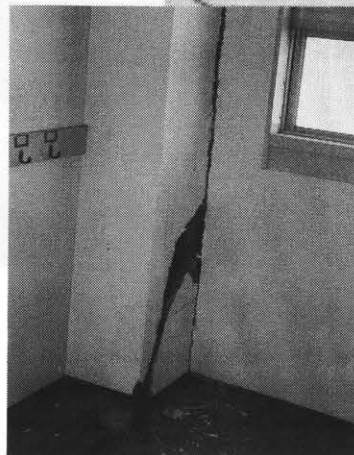
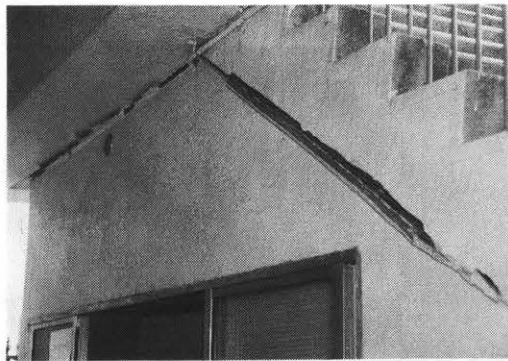
六甲幼稚園

理事長	若林 邦昌	住 所	神戸市灘区宮山町3丁目3-5	
園 長	白羽 昌	TEL	078-861-3846	
<p>当園は六甲という今回の激震地に位置して居りながら、10数年前に園舎を鉄筋コンクリートタイ ル張りに新改築したためかその部分はほとんど災害を受けず保育には支障なく、比較的早い時期の 2月13日から再開できた。しかし、園庭の一角にある創立時の建物が一部は全壊（現在も3才児の 午睡やお話ルームとして使用）一部半壊という悲しい被害を受け、50周年を記念する年にこの様な 被害を受けるという事は、ここで挫けず“さあ100周年を目指して 新たな出発をしろよ”と、言 いきかせられている様にも思えます。</p>				
再開日程	2月13日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半 壊			
復旧状況	平成7年9月完了予定			



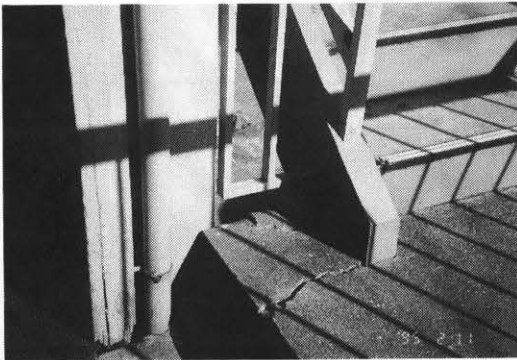
若草幼稚園

理事長	嶋崎 彌	住所	神戸市灘区土山町1番5号
園長	前田 淑子	TEL	078-851-9490
<p>想像もしなかったあの恐ろしい大震災から5ヶ月半が過ぎた今も余震におびえる毎日です。大勢の方が亡くなり住む家や職を失った方々のことを思う時、無事であった幸運を喜ぶ反面、今後の様々の課題について真剣に考えずにはおられません。地震直後、園舎の様子、園児達のこと教職員の安否が気遣われましたが、電話がしばらくの間不通となっていた為、確認出来ず不安な日々を過ごしました。日がたつにつれ被害のすごさを知り、蒼然とするばかりでした。園児4名とその家族、卒園生、旧職員が亡くなったことを知った時の悲しみはことばでは表すことの出来ないことでした。園舎は一部破損で安全であった為、遊戯室、保育室に180余名が避難されました。全国から暖かい救援を頂き、皆が協力をして1ヶ月を過ごし2月23日皆様のご理解のもと保育を再開出来た事が最大の喜びでした。</p>			
再開日程	2月23日		
再開場所	園舎・園庭		
人的被害	死亡	園児 4名	負傷 なし
物的被害	一部損傷		
復旧状況	水道、ガス管の新設（引き直しの為）、亀裂部分の修理。屋上防水工事、園庭トイレ修理（傾斜したため）、保育室の窓サッシの修理		



かおる幼稚園

設置者	坂部まさ江	住 所	神戸市灘区薬師通4-2-8	
園 長	坂部まさ江	TEL	078-861-3759	
<p>地震直後にまず感じたことは、園に誰もいない時間でほんとうによかったということ。もし保育中の出来事で、多くの園児が犠牲になっていたら…と考えると、園を経営してゆくことさえ恐ろしくなってしまう。その時私たちに可能だったことは、とりあえず園児と教職員の無事を確認すること。そして、その次には休園中の園の再開を考えなければならない。私たちの園には大きな被害はなかったものの、園児を預かる以上修理と補強は必須であった。財務基盤の弱い私たち個人立の小規模園は、たちまち窮地に追い込まれてしまう。そんな時に大きな助けとなったのは、文部省や県全国からの義援金である。ほんとうに有難い援助であった。</p>				
再開日程	2月6日			
再開場所	園舎1Fのみ使用・園庭使用可			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補修・復旧完了済			



八幡幼稚園

理事長	前田 悦男	住 所	神戸市灘区深田町1丁目1番3号
園 長	頓宮 裕子	TEL	078-851-9377
<p>これほどの惨事になろうとは、だれが予想したでしょうか。神戸に住む人達同様、本幼稚園も全く無防備の中でこの地震に遭遇しました。北側園舎が傾き、余震の続くこの日は、建物の中へ入るどころか、園庭にいることすら危険のように思われました。静寂の中、電話の音だけがけたたましく鳴っていました。隣を眺めると、ほとんどの家が全・半壊の状態であり、東200mの所では火の手があがっており、こちらに向かってこない事を祈るのみでした。こうした中、書類や保護者の預かり金のことを憶いだし、こわごわ中へ入り、備品の点検を行ない、書類の一部と預かり金を持って出ました。早朝の寒い時間であったにもかかわらず、汗が噴き出していたのを憶えています。</p> <p>今、仮設園舎と残った園舎で保育を行なう横で、新築する本格園舎のボーリングが力強く響いています。</p>			
再開日程	4月1日		
再開場所	園舎の一部・仮設		
人的被害	死亡	園児 2名	負傷 なし
物的被害	全 壊		
復旧状況	平成8年2月完了予定		

鶴甲幼稚園

理事長	大谷 喜男	住 所	神戸市灘区鶴甲2丁目2-126
園 長	大谷 喜男	TEL	078-821-0130
<p>かって神戸市教育委員会事務局の上級管理者と、個人立楠谷幼稚園設置者であった私が、公私幼稚園の関係について4回に互る討論の結果、神戸市幼稚園行政は公私連携の方式を採る事により、当時の教育長から「当園を試験台とする公私連携第1号園」とのご挨拶を頂き、以来20余年を経た。</p> <p>今年の1月17日の震災は、私妇人達が天命に捧げんと骨肉をけずる思いで創り上げた園児の殿堂を、凄惨に破壊して、昨日園児達が片付けた玩具を部屋一面に蒔き散らし唯々茫然としていた処へ全日私幼の同志をはじめ全国の皆さんから物心両面の忝けないお力添えを頂き感謝で一杯である。幸い近年園舎の改築をしていた為我が園は被害が少なくほっと胸をなでおろした。一日も早く園児を迎え入れて保育を進めることが吾々を励まし援けてくださった各位に対する報恩のあかしではないか。</p> <p>地元神戸市教育委員会事務局や兵庫県教育課の適切な対応を心から感謝しています。</p>			
再開日程			
再開場所			
人的被害	死亡		負傷
物的被害			
復旧状況			

ホザナ幼稚園

理事長	宮川 清一	住 所	神戸市灘区六甲町5丁目7-8
園 長	宮川チエ子	TEL	078-861-4330
<p>平成7年1月17日午前5時46分突如として近畿地方一体を震わせた『阪神大震災』はわずか20秒ほどの出来事でしたが近代文明を誇る大都市も大自然の力の前には全く無力でした。この瞬間に5千人以上の人命が失われ何万という人が負傷し10万戸以上の家が倒壊し何十万という人が住む家を失いました。5ヶ月以上経った今も尚大きな大きな試練の中におかれておられる方も少なくありません。私達は多くのものを失いましたが、得たもの教えられた事もまた大きかったと思います。この度ほど人の心の温かさ、やさしさを感じた事はありません。日本中からいや世界中から温かい援助の手がさしのべられました文部省県当局県私幼協会各私幼団体からのご援助救援物資義援金等、沢山愛の贈物を頂戴致しました。本当にありがとうございました。益々幼児教育の為頑張りたいと思います。</p>			
再開日程	3月1日		
再開場所	仮 設		
人的被害	死亡 園児 2名	負傷	なし
物的被害	半 壊		
復旧状況	8月夏休み完了予定		



西灘幼稚園

理事長	小倉 紘一	住所	神戸市灘区岩屋北町3丁目2番14号	
園長	小倉 牧子	TEL	078-881-2601	
<p>1月17日の大震災で、当園は全壊をしてしまいました。以来2ヶ月余り休園せざるをえなかったのです。そして3月30日仮園舎での卒園式、終業式を行なうことができました。</p> <p>震災では、数多くの犠牲者の方がいらっしゃいましたが、当園では全園児が無事との確認ができた時は、ひと安心いたしました。</p> <p>地震発生が早朝であり、保育中でなかったことが何よりの救いでした。その後皆様方の温かい、お心や、はげましをいただきまして、4月から再園しております。今は震災についてのテレビの取材に大変な毎日を過ごしております。子供達の元気な声を聞きながら、生きていてよかったと思う毎日です。</p>				
再開日程	4月12日			
再開場所	仮設			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	全壊			
復旧状況				



高羽幼稚園

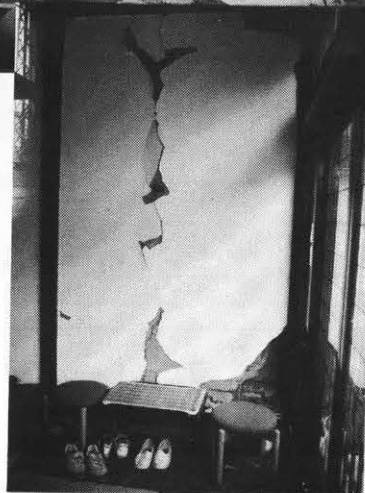
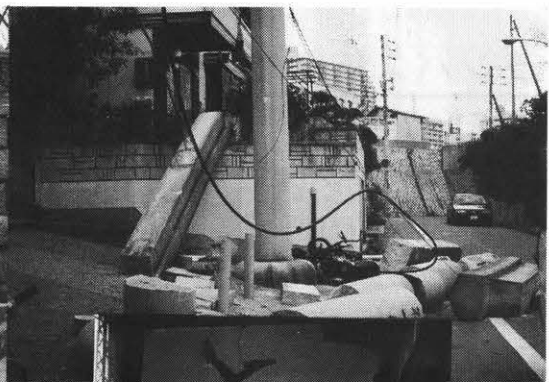
理事長	田川 智	住 所	神戸市灘区八幡町1丁目8-19		
園 長	田川 智	TEL	078-851-0065		
<p>平成7年度もスタートし、子供たちも、元気に楽しく幼稚園で過ごしております。震度7強の被害を受けたこの地域は、倒壊した家屋も多く、空地が目立つ様になり、風景も変わってしまい、淋しい思いが致します。</p> <p>1月17日以降いろいろありましたが、2月3日に再開した時、35名の園児が登園し遊んでいる姿を見ることができた時は、大変嬉しく思いました。地域に小さな小さな灯がともった日でした。日毎に園児も増え、活気に満ちて来ましたが、経営上の心配はたくさんありました。交通事情の困難な状況にあって、教職員が必死になって出勤し、一生懸命で保育に取り組んでおりましたことが、心強い支えとなりました。この地震で多くの事を学びましたが、やはり、命の大切さ、生きるという事について、真剣に考えた事をあげねばならないでしょう。</p>					
再開日程	2月3日				
再開場所	園舎・園庭				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	一部損傷				
復旧状況					

ランバス記念幼稚園

理事長	原野 和雄	住 所	神戸市灘区岸池通5-2-17		
園 長	原野 和雄	TEL	078-861-4108		
<ul style="list-style-type: none"> ・地震が保育中に起こらなかったことは不幸中の幸いであった。子供達は家庭にいた。普段、火災の避難訓練はしているが、この大きな地震には対処しきれなかったであろう。 ・当初は園児が半減するのではと思われたが、新学期にはかなりの子供がもどってくる事ができた。家が不十分であったり、生活が不自由でも、やはり住みなれた所で生きることを皆が望んでいる。 ・4月いっぱい園庭の修理で庭が使えなかったし、野外活動も自由に出来ず、園舎内の保育で苦労した。しかし、子供と家庭が忍耐をもって理解をしてくれたのは感謝であった。 					
再開日程	2月14日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	一棟全壊 一棟一部損傷				
復旧状況	8月夏休み完了予定				

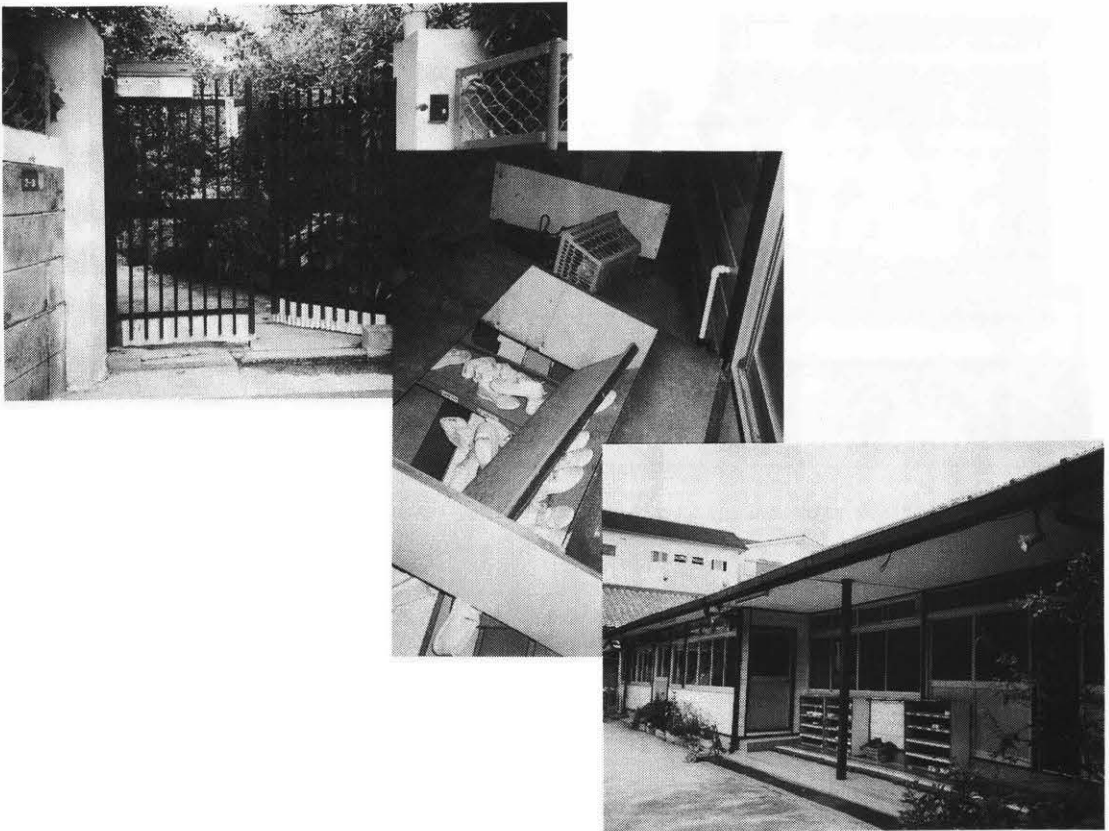
熊内幼稚園

理事長	杉村 伸	住 所	神戸市中央区熊内町9丁目2-18	
園 長	杉村美代子	TEL	078-222-3748	
<p>おわかりになりますか!!幼な子までも恐ろしさの中に落とし入れたこの地震を!! しかし幼児教育への情熱と一部の保護者の温かいはげましで保育再開を!</p> <p>①国、県、市の行政のはがゆいまでの対応の不便 ②公立幼稚園への流出、他県への脱出で園児減少 ③震災後幼児の心のケアの指導の仕方、保育者のとまどいに対する指針等々、独自で考えて実行し道を切り開いて行った。そして行動に対する県の助言のあいまいさははかり知れません。 ④全国の皆さん!園児、良き保育者、お金の3拍子がととのわないため経営困難になっております。 しかし何はともあれ園児達の笑いと、ほほえみが保育室に!園庭に!街に!ひびきわたるようになる日が一時も早くくるように願ってやみません。</p>				
再開日程	1月30日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



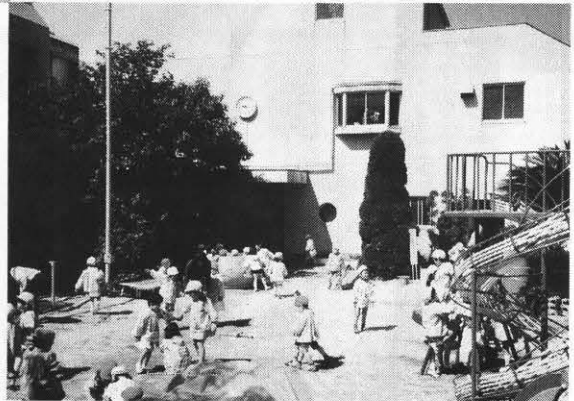
明照幼稚園

理事長	伊藤 夏子	住 所	神戸市中央区熊内町3丁目2の3	
園 長	伊藤 夏子	TEL	078-231-0020	
<p>頭上をはるかに越す瓦礫の山、視野を遮る灰燼に呆然と時が過ぎてゆきました。</p> <p>悪夢のようなと言う言葉も空しい晴天の霹靂の震災より早や五ヶ月今だにちょっとした震動にも心をひそめその増幅のない事をたしかめホットする事は絶えません。この様な動転の中一方では未曾有の天変地異に遭ってこそ周囲のはげみと理解人の温かさを知り得た幸せを噛みしめることが出来ました。右往左往するのみの私共に関係御当局各協会団体の皆様高所大所よりの御見識をもちまして、明晰なる御指針を賜わりますようお願い申し上げます。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



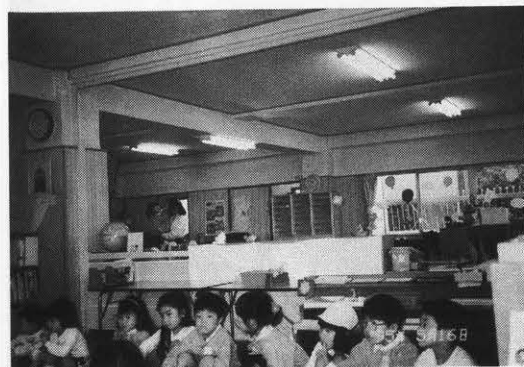
塩原学園幼稚園

理事長	塩原 敬舟	住所	神戸市中央区上筒井通4丁目3-30	
園長	塩原 敬舟	TEL	078-241-8010	
<p>忘れる事の出来ない1月17日この日を境に全てが、大きく変わった。職員全員無事か103名の園児両親はどうしているか?「生きていてほしい」正直な気持である。1人の力ではどうする事も出来ず21日より、避難所廻り、そこで目にしたものは、変わり果てた子どもの姿名前を呼んでも返事はなく笑顔など全く見られません。このままでは「1日も早く元気な子どもの姿に」25日より開放保育2才~小学生まで、日1日と人数も増え職員は泊り込みパンラーメンの毎日、子ども達はおにぎり2ヶ水筒持参、さし入れのおやつなど、この時程人の心のぬくもりを感じた事はありません。大地震を体験した子ども達は、何事にも立ち向かう強い心、人の心の痛みのわかる人に成長し、次代を担う社会人として生き抜き大いに活躍してくれる事と確信しています。</p>				
再開日程	1月25日			
再開場所	園舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	軽微			
復旧状況	補修・復旧完了済			



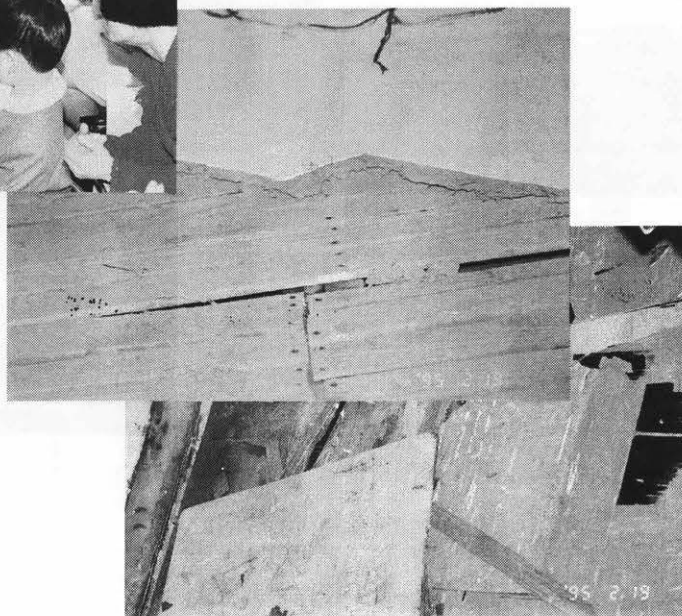
小さき花の園幼稚園

理事長	安田 久雄	住 所	神戸市中央区籠池通5-1-13	
園 長	宇都宮ナス子	TEL	078-241-2910	
<p>大震災直後より数ヶ所の避難所を訪問し園児、職員の安否を尋ねる。出会えた人々を通してやっと全園児と職員の無事が確認できたのは1週間後の1月25日でした。</p> <p>余震の度によみがえってくる恐怖、避難所での緊張した生活により全身が硬直し無表情になってしまった子どもたちに接し「何とかしなければ」と近くに住む僅かな職員で散乱した教室を整え、午前中の2時間を近隣の児童生徒のために開放し学童保育を開始する。僅か数日で子どもたちの顔に笑みが戻って来た。トイレの水は貯えあた雨水と善意の保護者の協力により補えた。</p> <p>1学期は5クラスの子どもを4教室で保育している。未だ多くの課題が残されているがこの宝物である子らと共に災害を乗り越え心の豊かさを求めて前進して行きたい。各方面からの寛大なご奉仕、ご援助に感謝。</p>				
再開日程	1月30日			
再開場所	園舎一部は使用不可			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半 壊			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



聖ラファエル幼稚園

理事長	森重 道子	住 所	神戸市中央区熊内町2丁目9番19号	
園 長	堀江 せん	TEL	078-221-6912	
<p>1月17日の阪神大震災はかってない大きな被害を各方面にもたらし、当園も屋根、天井、壁、床等が大破し悲惨な状態になり、到底再開は無理と思いました。余震の続く中を卒園生が次々と安否を訪ねて来てくれました。2月も半ばを過ぎた頃卒園生のT君が塾の成績が優秀だった事でご褒美として拾万円貰ったと持って来て「このお金は親に貰ったのではなく、僕が頑張っ頂いたお金なので、僕が卒園した幼稚園を潰さないで」と云われ感激しました。大きな地震で怯えている子供達の為に再開する事にしました。小さな幼稚園なので大変な事と思いますが頑張りたいと思います多くの皆様の励ましが心の支えになり感謝です。</p> <p>入園式の日アメリカの心理学者ベーカー博士が来園して、子供の心のケアにと“テディベア”を子供達1人1人に手渡して下さい心からありがたく思いました。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園舎無事だった小さい保育室で再開			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	全 壊			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



山手幼稚園

理事長	廣瀬 照晴	住所	神戸市中央区山本通3丁目16番12号	
園長	廣瀬 照晴	TEL	078-221-3524	
<p>当園は今年度あたかも創立八十周年を迎える年に当り、この年に大震災を被る事は大変な因縁と云ふべきか、その事もあって園舎の一部はやや老朽化していた事もあり半分は全壊となり、一部鉄骨二階部分は倒壊を免れた事で幸か不幸か特に園児減少もあってなんとか五教室分にて当座運営して居ます。しかし園庭の南側石垣が損壊しその外壁土止工事がかなり大規模となり、園庭遊具等をふくめてその復旧完了には8月夏休み一ぱいはかかるものと思われる。</p> <p>当園が八十年の久しきにわたる歴史の中で幾多の風雪に堪えて来た今日に至て、だれしも予想だにもしなかった一瞬の出来事に、人間の力そのものの、まさに小さくもはかないものであった事かと、つくづく思わされた事である。</p>				
再開日程	2月20日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部全壊 一部損傷			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



神戸教会いずみ幼稚園

理事長	岩井 健作	住 所	神戸市中央区花隈町9-18	
園 長	岩井 健作	TEL	078-341-4333	
<p>阪神・淡路大震災の特徴を三つあげますと、①都市機能の破壊、②局地性、③弱者に厳しい、ということでした。他方、対応としては、①行政の対応の遅れと住民不在の復興、②物資から心のケア支援へ、③ボランティアの活動の評価等です。</p> <p>私たちの幼稚園は中央区にありながら段丘地で地盤が固かったこと、それに新築2年目の耐震建築なので建物被害はわずかでした。しかし、都市機能の破壊は、人々から住宅と職を奪いました。家を失いあるいは父母の職がなく園を去った子は、最終的に地震前の31%16名です。しかし、とにかく早い時期に再開でき、こどもの笑顔がとりもどせたこと、死亡・傷害児のなかったこと、友だちの別離はあったが、通信などで今も交わりの続いていること、災害時避難など新たに考えたことなど、思いはふくらみます。四日市私幼の救援は感謝でした。</p>				
再開日程	1月26日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	軽 微			
復旧状況	'96年3月完了予定			



あけの星幼稚園

理事長	安田 久雄	住 所	神戸市中央区中山手通1-28-7	
園 長	熊谷 宮子	TEL	078-231-0922	
<p>1月17日阪神大震災による一瞬の破壊は人々の生活を完全に麻痺させてしまった。園舎半壊状態の中で、教会の救済対策本部になったため全国から多くのボランティアや救援物資を受け入れながら、園の改修工事も始まった。崩壊した町、不自由な生活、自然の力と共に人間の限界を感じた。震災は私達に何を教えようとしているのか。ボランティアの活躍、不安定な生活の中で人と人との出会いの暖かさを通して、一番大切なものに気づかされたように思う。職員、園児の無事が確認され、園を再開することが出来た。完全な復旧はまだ遠い先になるのでしょうか。このような大変な時、全日私幼や私学のお力はとてもうれしく感じたが、文部省や国の被災園に対する心は狭く、園舎改修工事に関する助成はあきらめざるを得なかった。同じ人間、同じ被災者であるのは目に見えた事実であるだけに残念に思う。</p>				
再開日程	2月17日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半 壊			
復旧状況	補修・復旧完了済 その後3年で完了予定			



光の丘幼稚園

理事長	郡 博之	住所	神戸市中央区山本通1-7-27	
園長	加藤 誠	TEL	078-221-2114	
<p>震災後、2月末まで園舎は地域住民の避難所となった。当日は約百人。もともと公の避難所に指定されていた訳ではないので、ガス・電気・水道がない中、皆で手分けをして食料や水の確保に奔走した。園庭の一部に穴を掘り、ブルーシートで簡易トイレを作ったり、キャンプファイア一用に備蓄していた薪で雑炊を作ったり。数日間はローソクの光の中、一枚の毛布を2～3人で分け合って寒さをしのいだ。厳しい現実ではあったが、あの夜焚火を囲みながら見上げた三宮の空に、星がきれいにまたたいていたことを忘れることはできない。幸い園児たちの命は守られた。教員の1名は自宅が全焼したが、幼稚園に泊り込みながら、避難所のボランティアや園再開のための準備と一緒に担ってくれた。震災により失ったものもあったが、与えられた気づきや出会いを今後も大切にしたい。</p>				
再開日程	3月1日			
再開場所	園舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半壊			
復旧状況	補修・復旧完了済			



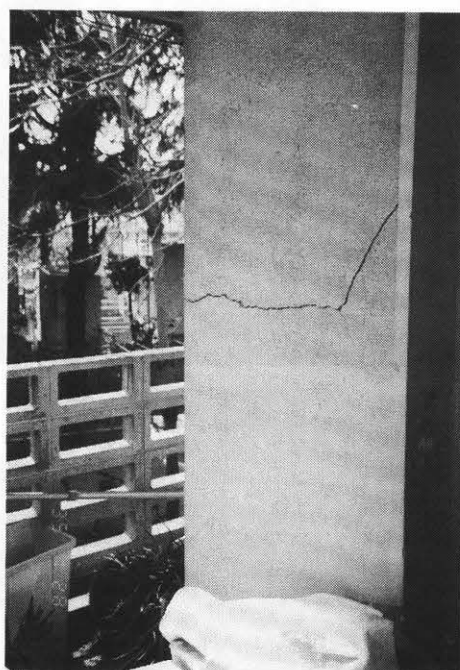
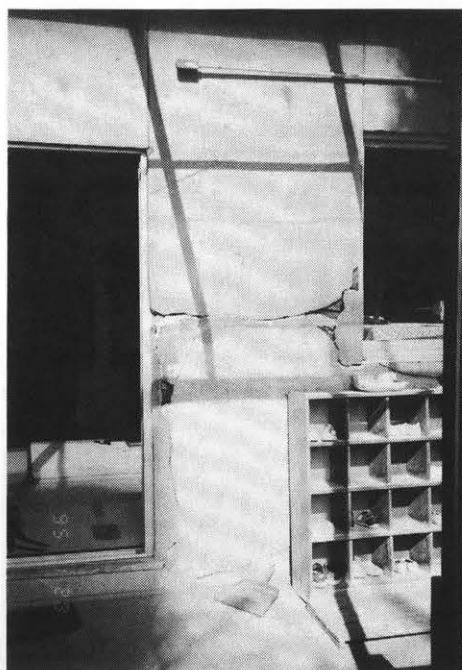
神戸華僑幼稚園

理事長	劉 友栄	住所	神戸市中央区中山手通6丁目4番20号	
園長	陳 錦蓮	TEL	078-341-8315	
<p>思わぬ大震災で弱小の本園は、園児減少に加え震災に出費が高み、大きな打撃を受けることになりました。しかし、幸いなことは、家屋の全壊、半壊など、皆損害を被りましたが、園児教職員とその家族全員が大きな怪我もなく無事であったことです。そして各方面から園の安否を気遣う電話、励ましとお見舞いを頂き、人の優しさに触れ、心暖まりました。</p> <p>又殆どの教職員が、自宅に災害を受けながらも園の仕事やボランティア活動に励んでくれたことは、とても嬉しく心強く感じました。私個人、緊急時に沈着冷静な行動をとる難しさを経験し、交錯する情報に悩まされましたが、これからの難関を教職員と共に乗り越えていきたいと思えます。</p> <p>最後に、今回の災害でご尽力頂きました全ての方々、全ての団体に心から御礼申し上げます。</p>				
再開日程	2月3日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	一部完了済 残りは年度内に完了予定			



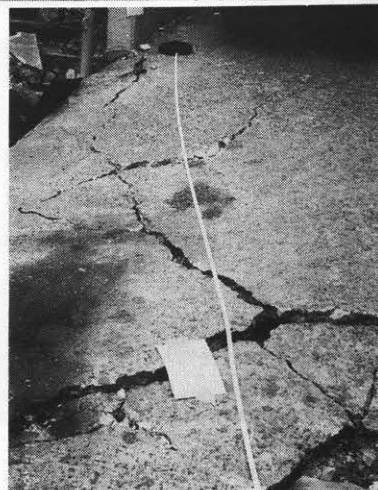
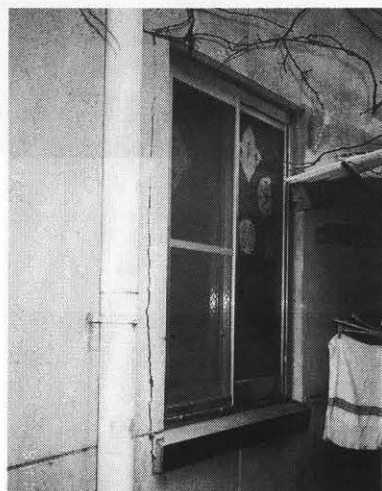
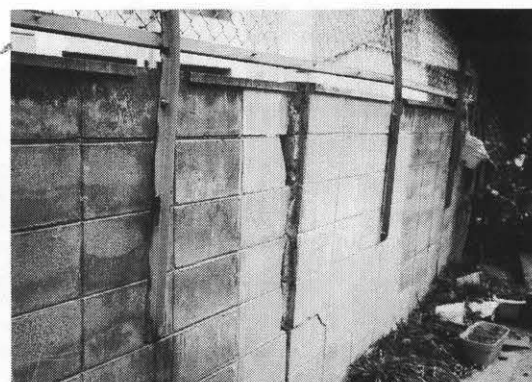
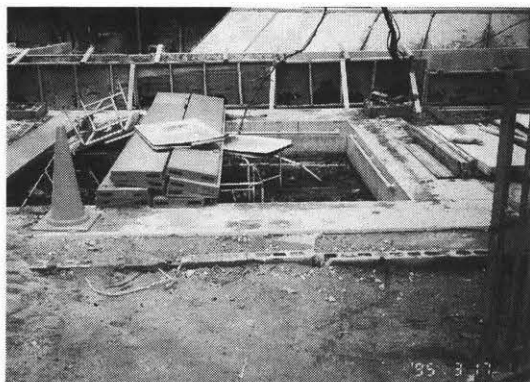
オリンピック幼稚園

理事長	山口 洋子	住 所	神戸市中央区生田町1丁目2の32
園 長	山口 洋子	TEL	078-221-7098
<p>地震の犠牲者の中に年長児と同姓同名が、との知らせに、余震のつづく中を安否を訪ねに行きました。加納町を南に下がるほど被害が大きく、倒壊した建物を迂回し、瓦礫をさけながらようやく探し当てた避難所で、全壊家屋の下敷になって亡くなった事実を知らされました。私の45年間の教師生活中、在園児を失ったのは最初のことです。</p> <p>幼稚園は園舎全壊、石垣崩壊で近所に避難勧告が出され、早急に園舎の解体、石垣の撤去をよぎなくしました。戦災の地に建てられた幼稚園は、45年を経た今、当時そのままの瓦礫の更地として残りました。</p> <p>傷ついた子どもの心を癒すためと計画された人形芝居や映画鑑賞よりも、子どもたちは何もなくなった園庭で瓦礫を集めたり、ただ一匹残ったタヌキを相手に遊んでいる時が、一番心がやすまる時だったようです。</p>			
再開日程	2月20日		
再開場所	聖ラファエル幼稚園		
人的被害	死亡 園児 1名	負傷	職員 1名
物的被害	全 壊		
復旧状況	再建不能		



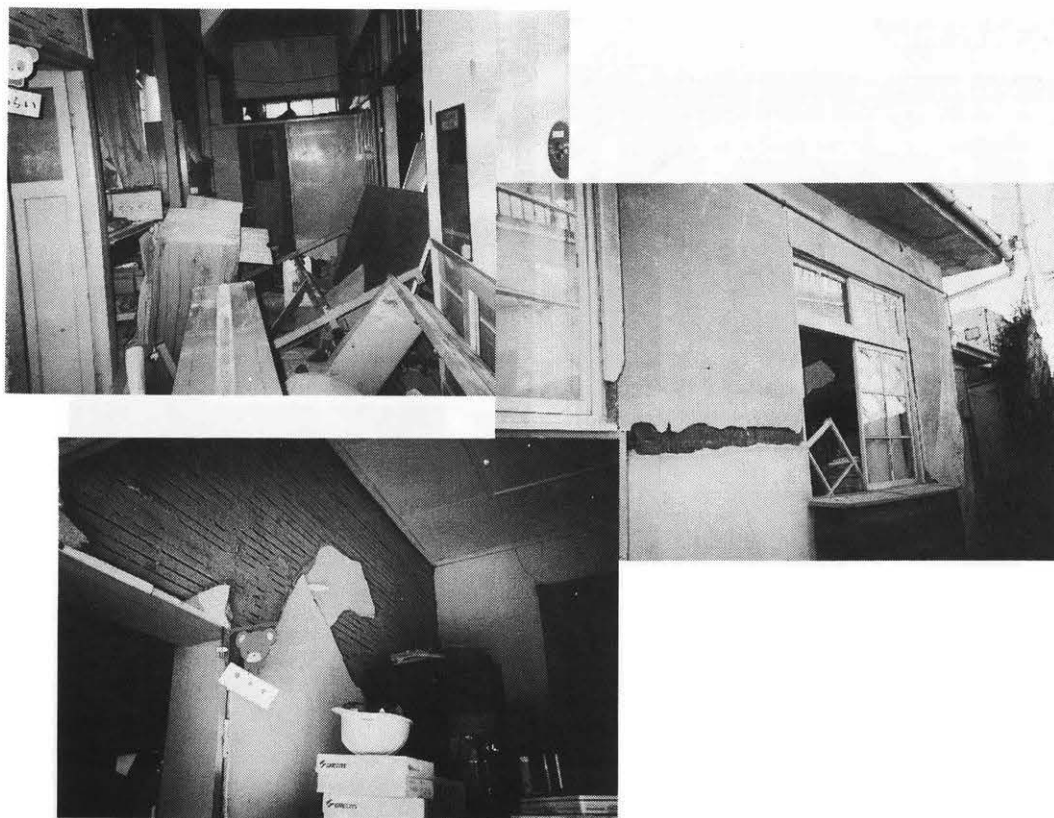
神戸夢野幼稚園

理事長	渡部 勇	住 所	神戸市兵庫区東山町4丁目20番地	
園 長	渡部 勇	TEL	078-511-8837	
<p>この度の阪神大震災では、先生や保護者、園児の皆様には大変なご苦労があったものと思います。心よりお見舞申し上げます。さて、震災に伴いまして当園では9割以上のご家族の皆様が被災されました。震災当初、安否の確認の為急ぎ足で園児のお宅へ訪問する途中の事です。多くの傾いている建物や壊れた生活用品の残骸等が目に映りました。形あるものを一瞬にして崩壊してしまう地震の恐ろしさと共に大自然の驚異を感じました。絶対起こらないと誰しも思っていた大震災から自然からの人間に対する警告を思わずにいられません。</p> <p>子どものお宅を訪問していく中で、「恐くて夜寝られない」「おしっこに行く時はお母さんと一緒にできないといけない」等、子どもの地震に対する反応は様々です。地震を素直に恐いと受け止めている子ども達から私達は自然に対して謙虚になる時代の様に思います。</p>				
再開日程	3月1日			
再開場所	園舎2Fのみ現在は、1Fも可			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半 壊			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



神港みどり幼稚園

理事長	米田はるゑ	住所	神戸市兵庫区会下山町2-5-32	
園長	松田栄美子	TEL	078-521-1834	
<p>地震が未明であった為、園舎等に相当な被害があったにもかかわらず、人的被害がなかったことは不幸中の幸いでした。</p>				
再開日程	5月8日			
再開場所	仮設			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半壊			
復旧状況	7年12月完了予定			



聖ミカエル兵庫幼稚園

理事長	坂牛 八州	住 所	神戸市兵庫区吉田町1丁目1番1号		
園 長	坂牛 直恵	TEL	078-681-1304		
<p>園舎が大変な被害をうけ、神戸市のり災証明も全壊となったが、期待していた、文部省の災害復旧補助の判定が、一部損傷となり、誠に残念です。その神戸市の発行したり災証明による、保育料減免申請をされる保護者が多く、大変混乱しました実際には、震災以前の家屋に住み、収入も、震災前と同じ状況なのに（全半壊の証明があれば）申請された方がありました。減免に対する申し合わせ等、非常に、不明確な点があったと思います。園自身も、被災者なので、減免措置については、もう少し、条件を、厳しくし、慎重に、指導をしてほしかったと思います。</p>					
再開日程	2月20日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	園児 1名	
物的被害	全 壊				
復旧状況	平成8年9月完了予定				



みなと幼稚園

理事長	山口 壮一	住 所	神戸市兵庫区荒田町3丁目20番4号	
園 長	吉川 栄子	TEL	078-511-1349	
<p>1月17日、本園所在地地域では半数以上の家屋が全半壊、他はすべて一部損壊の被害をうけ、大多数の住民は各避難所へ緊急避難をしました。その中において、本園舎園庭は軽微な被害にとどまりましたが、状況の激変にのみ込まれて呆然の状態にありました。その日の午後の3時を過ぎた頃に、A君とご家族が揃って「幼稚園は大丈夫だったのですね」とやってきてくださいました。「私たちは、今、自宅の被害の様子をあらためて見てきました」「避難先の小学校ではお友だちと家族のみなさんとご一緒です」と話されました。</p> <p>Aさん方、PTAの会、教職員は安否確認の把握に動きだしました。翌日(18日)の午後には、全園児と家族全員の無事避難の確認ができ、各園児と家族への伝達も行なえました。早急な無事確認から、「元気でした」と出会いの日が早くあって欲しいと、「げんき披露会」の計画がもち上がり2月7日に行ないました。</p>				
再開日程	2月13日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	軽 微			
復旧状況	補修・復旧完了済			



神戸平安幼稚園

理事長	廣瀬 満泰	住 所	神戸市兵庫区松本通8丁目5番8号	
園 長	廣瀬 満泰	TEL	078-531-4982	
<p>『休園に追込まれて』</p> <p>一年の締めくくり、子ども達と充実した時を過ごすはずの第三保育期を迎えてまもなく、突然その全ての行事が水泡に帰した。</p> <p>教師達とまず手分けして壊れた家や避難所を回ってその安否を尋ね歩いた。園児達は、ほとんどが被災していた。園舎も傾き再開のめどは立たない。とにかく卒園式だけでもして子どもたちを送り出したいと園長は仮設の建設に向かって、教師たちは卒園式の準備と一年の記録の整備など、もう一度子どもたちと会える日を楽しみに多忙な毎日を送った。</p> <p>3月30日遠くに疎開していた子ども達も全員帰ってきて卒園修了式が仮設の園舎で開かれた。しかし4月からの保育は通園区域の壊滅による園児たちの四散で休園せざるをえない。</p>				
再開日程	未 定			
再開場所	未 定			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	全 壊			
復旧状況	未 定			



たちえ第1幼稚園

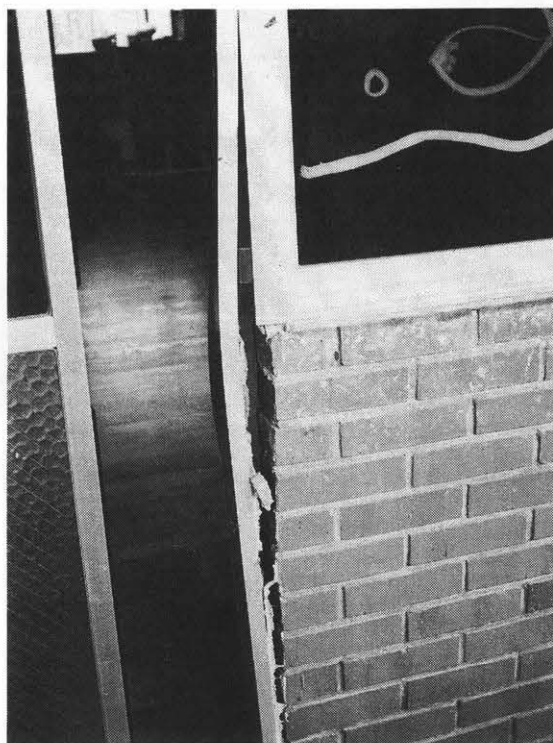
理事長	井上 紀生	住 所	神戸市兵庫区北山町9-1	
園 長	井上 利子	TEL	078-521-1975	
<p>○梅の花去年と変わらず咲き初めぬ大震災を知らぬがごとし ○遠き道リュック背負いてたどりつく尊き友情固き握手 ○吾が愛し神戸の街の大地震蒼然自失吾が丘に立つ ○吾等いま愛しき街の復興を願う心の輪をひろげゆく</p> <p>当園は大難が小難にてすみ大変感謝しております。然し施設の復興、園児の減少、保育の減免による収入減等経営は困難であります。幼児教育の重要性を認識し今後誠心誠意幼児教育に精進致したいと考えております。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	平成7年12月完了予定			



幼稚園付近の黒煙をあげる火災の様子

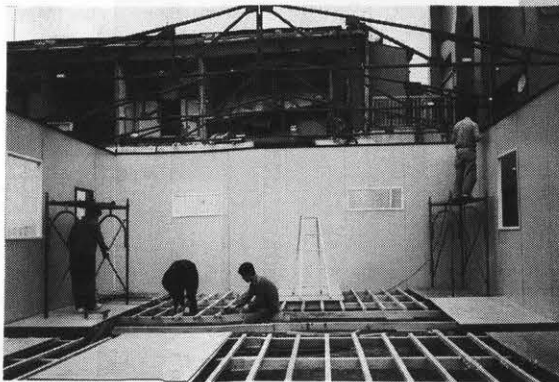
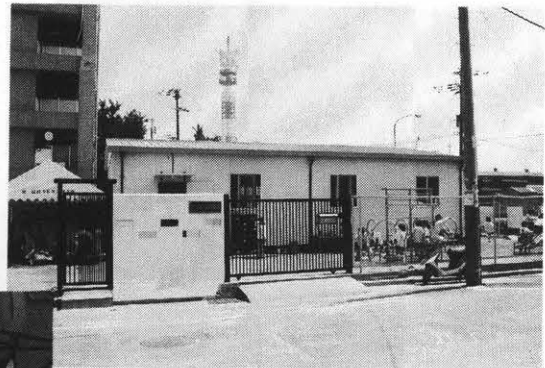
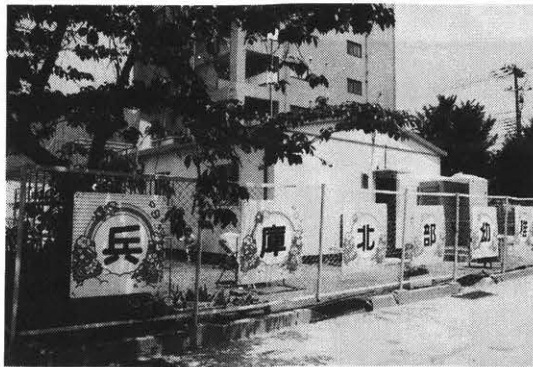
たちえ第2幼稚園

理事長	井上 紀生	住 所	神戸市兵庫区菊水町10-39-25
園 長	井上 紀生	TEL	078-531-2000
<p>いままで文化生活になれていた私達は電気水道等の停止によりその不便さをしみじみ痛感致しました。当園は不思議に1月17日より水道が出たので近隣の方々から感謝されました。施設はお陰さまで大難が小難で終わり感謝しております。</p> <p>当地区は施設の損壊も大変ですが園児の保護者の全壊半壊が多く保育料減免の世帯が多くて80%補助はありますが20%不足の支援を国県市等によろしくお願い致します。</p> <p>ボランティア活動にて屋台店こども映画会等の開催が非常に喜ばれました。</p>			
再開日程	2月1日		
再開場所	園 舎		
人的被害	死亡	なし	負傷 職員 2名
物的被害	一部損傷		
復旧状況	補修・復旧完了済		



兵庫北部幼稚園

理事長	柳瀬 朝永	住所	神戸市兵庫区水木通5-3-5	
園長	永野 孝子	TEL	078-575-3096	
<p>全壊した園舎を目前にして「これで終わりだ。いや何とかしなければ……」と自問自答しながら何日かすぎた日、光と勇気を與えて下さったあの時、あの人との出逢いをいつも忘れることがない。更地にした土地を貸して下さった保護者。自社のステキなホールを貸して下さった社長さん。95㎡の薄緑の園舎にオレンジ色の屋根のかわいい仮設園舎を下された、ワールドビジョン・ジャパン(世界の救援活動の団体)の人達。韓国の人達。和歌山のボランティアの人達。世界の人々の支援で再び起き上る事が出来た。国帛市の書類上の手続きも総てワールドビジョンの人達がして下さった。平素無縁の人達の救いを、私は天使に思えてならない。地域の人々からも「こども達が還ってきた」と喜ばれ、荒廃した町にも賑やかな声が響いています。未だ先の見えないう遠く険しい道ですが、頑張っています。園児達が体験・学んだ事も多くあります。</p>				
再開日程	3月1日			
再開場所	仮設5月より・借建物家屋で倒壊撤去された跡地と(株岡工務店3月~4月末			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	全壊			
復旧状況	未定			



石井幼稚園

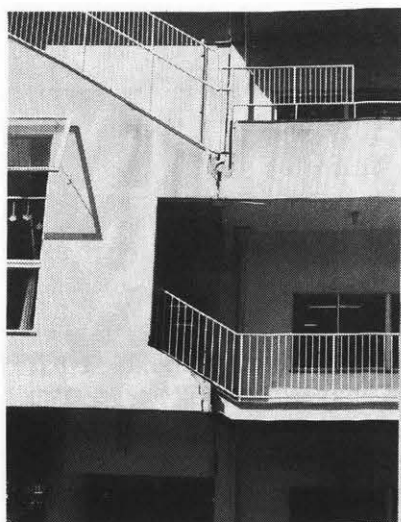
理事長	岩井 健作	住 所	神戸市兵庫区都由乃町1-1-11	
園 長	船越 和夫	TEL	078-521-4485	
<p>地震発生後、徒歩で幼稚園に出向き、園舎の無事を確認し、駆け付けた先生方と保育室の簡単な整理を済ませました。早速園児の消息安否の問い合わせが次々と入り、全園児の無事を確認しました。4名の園児の家が全壊・半壊で北区の方に避難疎開の知らせが入り、お見舞に行き、励ましの言葉を交わす。園の井戸水が、ご近所の方のために大いに活躍してくれました。被災した園児の心の傷をいやそうと、先生方と相談し、1月23日より自由登園保育をはじめました。数名の園児が登園、2月13日より平常保育をはじめました。震災のため休園日が多く、例年各クラスで行っていた劇遊びができず、おうた、リズムバンドだけの生活発表会になりましたが、お母さん方と先生で、“おおきなかぶ”の劇遊びをして、園児たちがお客さん、親子のスキンシップができて、楽しい一日を過ごしました。</p>				
再開日程	2月13日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	なし			
復旧状況	ガラス取替済			

六甲藤原台幼稚園

理事長	若林 邦昌	住 所	神戸市北区藤原台中町3-17	
園 長	山田美恵子	TEL	078-981-3301	
<p>1月17日、あの恐ろしい大地震で私達の生活が変えられてしまいました。20秒間の激しい揺れが終わって取るものもとりあえず幼稚園、園児、家族、職員の無事を確認するのに相当の時間を要しました。神戸市北区特に藤原台、北神星和台地区は比較的被害が少なく、建築士に園舎の安全を確認していただきすぐ保育を再開いたしました。</p> <p>親子学級の役員の方々が集まり今、私達に何が出来るのかを話し合いました。その結果救援物資を集めたりそれを避難所に配布。それと並行して三田市J Cの方々と一緒に風呂ボランティアのお手伝いを1ヶ月、救援物資の仕分け、分配など精力的に動いてくれました。現在2100戸の仮設住宅が出来ました。そこへ必要なものを届けたり、週一回手作りケーキやクッキーを持参して、お茶の会をし親しく交わっておられます。とてもうれしく拝見しております。</p>				
再開日程	1月30日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	なし			
復旧状況	補修・復旧完了済 一部運動場総合遊具復旧完了 8月夏休み完了予定 園舎のジョイントの一部外壁の亀裂			

北六甲幼稚園

理事長	若林 邦昌	住所	神戸市北区有野台3丁目12	
園長	井上 準三	TEL	078-981-0135	
<p>あれから、はや5か月。近隣に仮設住宅が次々に建設され、あまり大きな被害のなかった当地にも、震災の舞台が移って来た感じがする。当初の予測では、仮設住宅入居に伴う就園が、かなりあるものとして、受け入れに万全の態勢を整えていた。しかし、実際には、6月末現在被災園児15名のうち仮設住宅よりの通園児は、5名にとどまっている。いささか拍子抜けの感がしないでもないが……。</p> <p>入園手続きに来た、り災園児の母親の「小学校で避難生活を続けて来たが、幼稚園に持たせる弁当づくりに困りました。避難所では煮炊きが出来ないので、支給された夕食のご飯をおむすびにして持たせていました。仮設に入居出来てほっとしました」との言葉が印象的だった。</p> <p>母の会では、7月に「助けあいバザー」を企画し、収益を義援金として拠出する。同じ園児を持つ親として、少しでも、その傷みを分かち合おうとして……。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



星和台幼稚園

理事長	阿部 武蔵	住 所	神戸市北区星和台2丁目16番13		
園 長	阿部 郁香	TEL	078-593-9100		
<p>地震後、明るくなるのを待って車で幼稚園に向かった。一応園舎は建っていたのでほっとしたがよく見ると、ガラスや手洗い場のタイルが割れたり、鉄筋の屋根が損壊したり、外壁に数えきれないほどの亀裂が走ったりとさまざまな所で損傷が見られた。とりあえず応急修理をして安全確保に努めた。1月23日より園を再開して、子どもたちの安否確認を始めた。幸い全員無事でほっとした。地震のショックの話、身内が避難してきてみんなで助け合っている話、それに伴って母親の大変な様子など、子どもながらにさまざまなことを見聞きし、心を痛めている様子がうかがえた。せめて園生活で子どもたちの不安定な気持ちを受け止め笑顔を取り戻せるようにと、職員一同保育に励んだ。この時ほど、子どもたちが笑顔で過ごせるための友達や遊び場の必要性を強く感じたことはなかった。</p>					
再開日程	1月23日				
再開場所	園舎・園庭				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	半 壊				
復旧状況	8月夏休み完了予定				

鈴蘭台幼稚園

理事長	阿部 武蔵	住 所	神戸市北区鈴蘭台南町1丁目2番15号		
園 長	阿部 操	TEL	078-591-0122		
<p>鈴蘭台は六甲山系の西端に位置し、北区内では比較的被害の多い地域です。園児急増期に増築を重ねた園舎は歪み、ヒビも多く入りましたが、応急修理を施し、支障なく保育できる状態にあり、全壊園に比し幸せなことです。十数名の園児の住家が全・半壊になりましたが、殆どの家庭では平常の生活を維持できました。</p> <p>今回の経験の中で嬉しかったことは、工務店の皆様が自分の家が壊れているにも拘わらずいち早く補修をして下さったお陰で1月23日には保育を再開できたことです。子どもたちの心の安定には説明よりも平常の生活を安心して営めることが、最も必要であると感じたからです。又、お母様方が協力して支援活動に取り組みられ、子どもたちはボランティアごっこをしていました。地震の恐怖よりも助け合う母親の姿の方が子どもたちには印象深かったのでしょう。</p>					
再開日程	1月23日				
再開場所	園舎・園庭				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	一棟半壊・二棟一部損傷				
復旧状況	8月夏休み完了予定				

五葉幼稚園

理事長	阿部 武蔵	住 所	神戸市北区北五葉3丁目7番2号		
園 長	阿部 郁香	TEL	078-591-0718		
<p>1月17日早朝の地震に驚いて目をさまし、しばらくは事実を理解できずぼう然としていたのを思い出す。幸い本園は古い園舎を建て替えたばかりだったため、損傷は軽微であった。困ったことは水道管が破裂して、水道局に足を運んでもなかなか修理にきてもらえなかったこと、漏れ出す水をどうすることもできなかったことである。</p> <p>1月23日より園児の安否確認のため園を再開したが、2～3日は不安気な表情で登園してくる子どもばかりだった。せめて園生活の友達との関わりの中で安心感を取り戻せないかと、職員一同保育に励んだ。同じ被災地であっても区ごとでは、被害の差が歴然とあった。私達被害の少なかった者が自分たちでできることから協力していこうと保護者とも話し、各自ボランティア活動などに参加していった。</p>					
再開日程	1月23日				
再開場所	園舎・園庭				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	軽 微				
復旧状況	補修・復旧完了済（水道管修理）・8月夏休み完了予定（他の修理）				

聖ミカエル幼稚園

理事長	芝 嘉彦	住 所	神戸市北区鈴蘭台東町9丁目13-17		
園 長	芝 嘉彦	TEL	078-591-0572		
<p>平成7年1月17日を境に神戸の街はすっかり変わってしまいました。私共の街北区の被害は幸い軽傷で、園舎の至る所に亀裂が生じたものの安全性には支障がありません。他に水道管の破裂や台所の食器類を大方失いましたが、中央区長田区東灘区等の大勢の死者、建物の全壊、半壊の人々の事を思えば、我園の状態は被害に相当しない!!の思いから、私共の幼稚園に関わる人々の安全が確認された、地震後3日目から救援活動に励みました。職員の他にも父母の方々にも協力をお願いして、「ミカエル救援隊」と称し、一緒に物心両面の活動を6月上旬まで続けました。</p> <p>毎週土曜日の夕方は避難所で炊き出しをして、雑炊や焼きそばが喜ばれました。幼児を持つ家庭なども意外と多く、早く落ち着ける場所を…の思いは強くなるばかりの現状でした。園内ではその状態を説明し、余震対策を整え、ボランティアについて学びました。</p>					
再開日程	1月31日				
再開場所	園舎・園庭				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	軽 微				
復旧状況	補修・復旧完了済				

聖ミカエル南五葉幼稚園

理事長	芝 嘉彦	住 所	神戸市北区南五葉3丁目1番2号		
園 長	芝 嘉彦	TEL	078-591-6789		
<p>誰もが予想しなかった大震災。幸いにも北区は被害が少なかったとはいえ、我が園では数多くの亀裂ができ、大きいものでは部屋の中から外の明りが見えるという様です。又日が経つにつれ雨もりも一層ひどくなり、今もおバケツをもって園内を走りまわっています。が震災後2日目よりは園を中心にお母さん達も集まり被害の激しかった地域に水や食料、衣料を届ける活動を開始。連日交通渋滞に巻きこまれながらも救援物資を運搬し、現在でも週末ボランティア活動を続けています。特に人ばかりでなく、多くの動物も犠牲となりました。我が園では動物への思いは強く、100頭をこえる被災ペットの世話に取り組んでいるボランティアへの参加と意欲的に励んでおります。飼い主を思ってか今も忘れることのできない犬の遠吠えに人も動物も命の重さに変わりないと思いを強くしました。</p>					
再開日程	1月31日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	一部損傷				
復旧状況	8月夏休み完了予定				

広陵幼稚園

理事長	原 晃基	住 所	神戸市北区広陵町2丁目32		
園 長	原 晃基	TEL	078-581-8037		
<p>1月17日未明下からつき上げるような激震と、タンスが主棚が食器棚が…倒れ落ちる異常な音で目覚めた。夜の明けるのを待って幼稚園へ向かう。倒壊した家もなく、幼稚園も無事であった。電気は消え、電話は通じず、様子が分からない中で自動車のラジオが神戸市南部の状況を伝え、その惨状におののくのみであった。私の幼稚園・住居は神戸市北区即ち六甲山系の北側にあり、そのためある程度の被災はあったが大惨事からは免れることが出来た。園児達も家族も無事である事が分かってまずはホッとした。教職員の安否が気にかかる。お互いに連絡を取り合い20日午後0時に出勤することを促し、当日全員出勤し、家族の事など話し合い無事をよろこび合い、自由登園で26日に園を再開することを決めた。26日には、全教職員と全園児が元気な姿を見せ園生活が始まった。</p>					
再開日程	1月26日				
再開場所	園舎・園庭				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	なし				
復旧状況					

レナ幼稚園

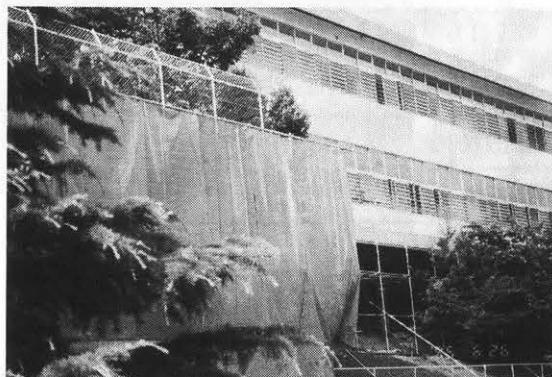
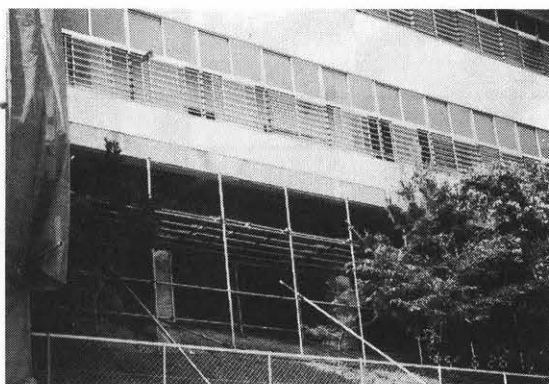
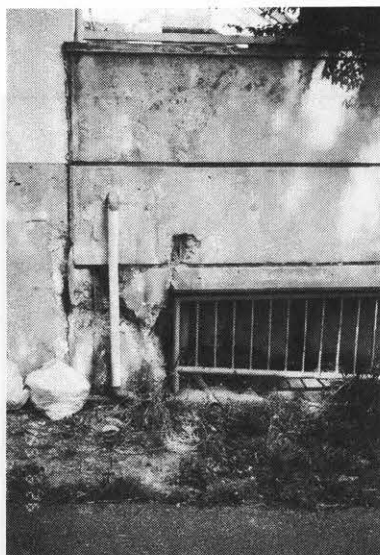
理事長	原 晃基	住 所	神戸市北区有野町唐櫃字西の垣2833		
園 長	原 晃基	TEL	078-981-0607		
<p>1月17日未明、突き上げるような激震と家具の倒れる異常な音で目覚めた。夜明けを待って先ず幼稚園を確かめるため車を走らせたが、地崩れが目につく。幼稚園は無事であった。電気が消え、電話が通じないので被害状況が全く分からない。自動車のラジオが神戸市南部の状況を伝え、その惨事におののく。園児は家族は大丈夫だったろうか。教職員の安否が気にかかる。お互いに連絡を取り合いながら、20日出勤を決める。20日、交通網の遮断された中で全員出勤して、全園児・全教職員及びその家族が全員無事である事をよろこびあい、26日、自由登園による園再開を決める。26日に全園児・全教職員が登園して無事をよろこび合い園生活が始まった。</p>					
再開日程	1月26日				
再開場所	園舎・園庭				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	軽微				
復旧状況	未定				

正英幼稚園

理事長	梅田 陸男	住 所	神戸市北区泉台5丁目11番		
園 長	藤谷 忠	TEL	078-593-3176		
<p>幸いにも、本園の物質的な被害は軽微ですんだが、しかし、職員の中には家屋の全半壊、もしくは一部損壊等、物質的な被害をうけたのも多数にあがり、それだけでなく、震災の恐怖のため帰郷するにいたる職員も出る始末だった。</p> <p>園児の家庭の被害は後述しているように、本園と同じく被害は軽微で済んだが、保護者の中には余震を心配してか、実家に里帰りする人が多数にあがり、中には年度内はすべて欠席という園児もいた。本当に園児・職員・保護者に少なからず影響があったのも事実だ。</p> <p>多くの物を失った今回の震災だったが反対に人の心の優しさ、暖かさをも実感した震災だった。全国各地の見知らぬ人々から心暖まるご支援など復興に心が奮いたつ思いだった。特に全国の各私幼団体の皆様にご心からお礼を申し上げます。本当に有難う。</p>					
再開日程	1月30日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	軽微				
復旧状況	補修・復旧完了済				

泉台幼稚園

理事長	穂原 和夫	住 所	神戸市北区泉台2丁目2-3	
園 長	本岩 達三	TEL	078-593-9200	
<p>幸いにして、園区周辺に大きな被害はなかったが、園舎に多数の細い亀裂と人工地盤に損傷があった。6か月過ぎた今も、当時の亀裂の幅が日増しに広くなったり、新しい亀裂ができたり、扉の施錠がしにくくなるなど、激震の後遺症がなお続いており、常に園児の安全確保に留意している。</p> <p>震災後、ライフライン、交通機関も絶たれ、園児の安否など事態の情報が把握できなかったが、間もなく、園児をはじめ保護者の方々や教職員全員無事を知り、本当に嬉しく思った。園の施設、設備の安全を確かめ、2月1日無事開園することができた。早速、「生命第一」に、地震に備えて避難訓練を行う。いざという時の対応や心得について教職員の共通理解を図った。</p> <p>なお、補修工事には文部省から多額のご援助を賜わり、また、各関係機関の適切な対応に心から感謝申し上げます。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



神戸鹿の子幼稚園

理事長	岡野 敏雄	住 所	神戸市北区鹿の子台北町6-34-2		
園 長	岡野 敏雄	TEL	078-951-9901		
<p>園舎が新しく損傷が少なかったが運動場やそれに面した廊下の段差が激しく修理しつつの保育だったので安全面に気を使った。また附近公園及び空地に仮設住宅が約1000戸建設されたがその住宅からの入園児は10名であった。なおこの10名の中には兄を亡くした子も居りその子たちの心の安定には全職員がそれとなく配慮することを申し合わせ今のところ格別な様子は出ておらず園生活に融け込んでいるように思います。また私たちの兵私幼は積極的にこの対策に取り組み地道な活動のうちに確実に復興の道づけをしていると思っています。</p>					
再開日程	1月23日				
再開場所	園舎・園庭				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	軽 微				
復旧状況	8月夏休み完了予定				

大谷幼稚園

理事長	大谷 喜男	住 所	神戸市北区ひよどり台5丁目2		
園 長	大谷 喜男	TEL	078-743-2061		
<p>当園は西神有料道路のひよどり料金所に近い団地に在り、昭和51年4月、鶴甲幼稚園の姉妹園として開園した。昭和25年に開園した楠谷幼稚園(102条園)を昭和51年3月に発展的に閉鎖し本園に引き継いだものであり、開設に至るまでには、市教育委員会の意見を参考にしながら建設した。</p> <p>この度の震災では当園と鶴甲幼稚園共に僥倖に恵まれて保育室及び外壁に3本位のひび割れが走った程度で巾10種、長さ約7米の長さのクラックの修理等、業者に発注したが、他の私幼と比べ損壊状況は比較にならない程軽微であった。ただし保育室では玩具類並びに用品等が床に散り、破損したが職員が協力一致して元の状態にした。</p> <p>被災の吾々に対して全日私幼その他一般の人々から忝けない励ましとご厚志を戴きこれに対しては1日も早く立ち上りあのいとしい幼児たちを迎えることこそが皆さんへの報恩の証しと意専心天命に従って行く所存であります。</p> <p>神戸市兵庫県の行政の対応にも感謝いたします。</p>					
再開日程					
再開場所					
人的被害	死亡		負傷		
物的被害					
復旧状況					

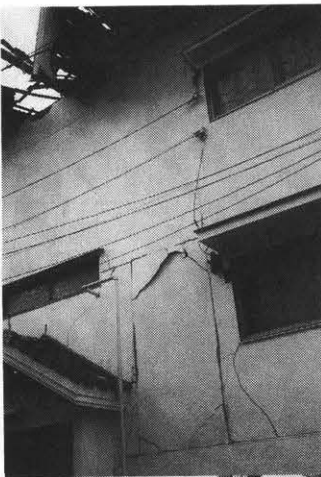
昭和幼稚園

理事長	熊見 一郎	住所	神戸市須磨区緑が丘1丁目12の1	
園長	熊見 一郎	TEL	078-741-3370	
<p>子ども達の心の中からあのおそろしい恐怖が少しうすらいだように、仮設園舎ながら緑に囲まれた環境の中で、子ども達は元気に遊びまわっています。しかし、いくら時間が過ぎても私達職員の心の中には今だに消えない悲しいことがあります。それは年少組に在園していたS君のことです。「僕とこ、お父さんもお母さんもお兄ちゃんもみんな死んでしまたんや」と、幼い子どもの口から発した言葉を人ぞうてに聞かされた時、心の凍る思いがしました。風の便りに聞くところによれば、だいぶ落ち着いて少し笑顔も見られるようになり、祖父母と暮らしているとのこと。いつか元気になったS君に会えることを願っています。S君だけでなく、子ども達の心身にこの大震災の後遺症が何年か後に出ないことを念じている今日この頃です。</p>				
再開日程	2月6日			
再開場所	仮設			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半壊（使用不能）			
復旧状況	未定			



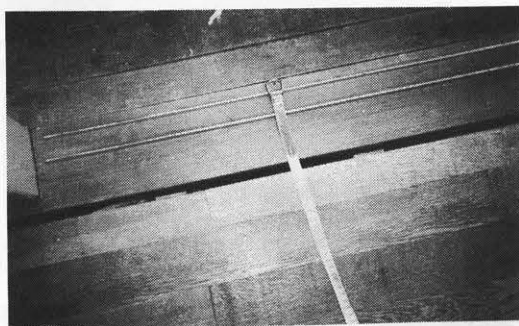
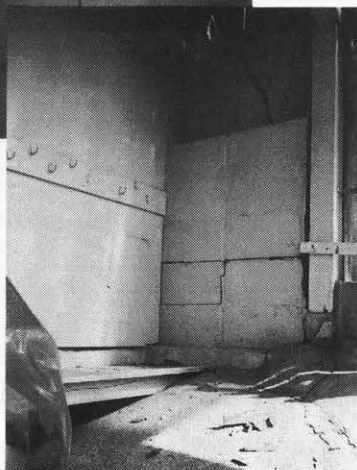
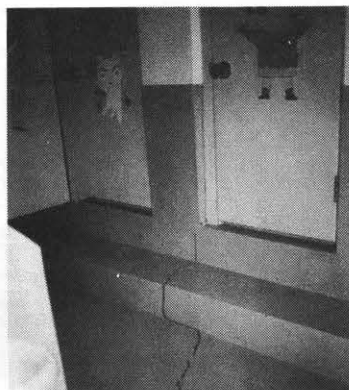
あけぼの幼稚園

理事長	岡田 泰祐	住 所	神戸市長田区片山町1丁目6-12	
園 長	岡田 泰祐	TEL	078-691-7513	
<p>ドードーと一瞬体が持ち上がりぐらぐらと家が揺れ動く、地震だ、10秒だ、20秒だと振り返れば人は言うが、その一瞬は何がなんだかわからずただ耳もとでザーザと谷川の水が勢いよく流れるような音だけが聞こえてくる。恐怖が体中を駆けめぐり、早く外に出なければと焦るが体が動かない、やっとの思いで階下まで辿りつきドアを開ける「あいた」「よかった」隣家の懐中電燈の光が見える、体中の力がぬけていく、今思えばあのザーザーと水の流れるような音はなんだったんだろうと思う、オモチャ箱をひっくり返したような家の中大きな家財は全部倒れ家そのものも片寄り、鍋一つ、チャワン一つ落としても大きな音がするのに、人間恐怖の極限にたたされると何も聞こえなくなるのか？それとも神のやさしい心使いだったんだろうか？今思っても不思議な音だった。</p>				
再開日程	3月1日			
再開場所	園舎2月1日より修理			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	全 壊			
復旧状況	7月完了予定			



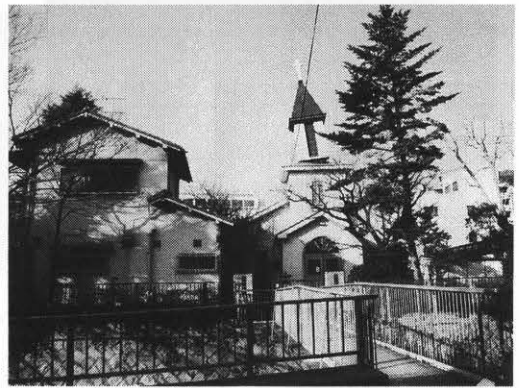
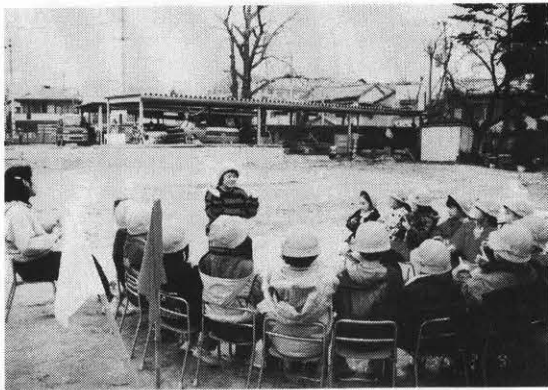
名倉幼稚園

理事長	白石 禮助	住 所	神戸市長田区长田天神町1-17-13	
園 長	外 允子	TEL	078-691-0473	
<p>震災後は、園児の安全確認と情報収拾に全力をあげました。幸いにも園児の中には家屋の全半壊等の被害はあったものの、全員の無事を知り、ほっと胸をなで下ろしました。幼稚園は奇跡的にも助かったとはいえ被害は少なくありませんでした。生活ラインが断たれ、再開できないままいたずらに日が過ぎ、焦る毎日が続きました。ようやく保育再開の目処がついたのは、2月の半ばでした。本格的な園舎の補修は、春、夏休みを利用しての工事になります。又、園児の半数以上が罹災者で、保育料減免に対しての負担金や、園舎の補修費等経営面で大きな問題を残しております。これらの問題一つ一つが良い方向へ向かい、本来の使命である幼児教育に安心して取り組んでいける日が一日も早く来ますよう頑張っておりまして、全日私幼、兵私幼の先生方、復旧に向けてのご支援心から御礼申し上げます。</p>				
再開日程	3月1日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半 壊			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



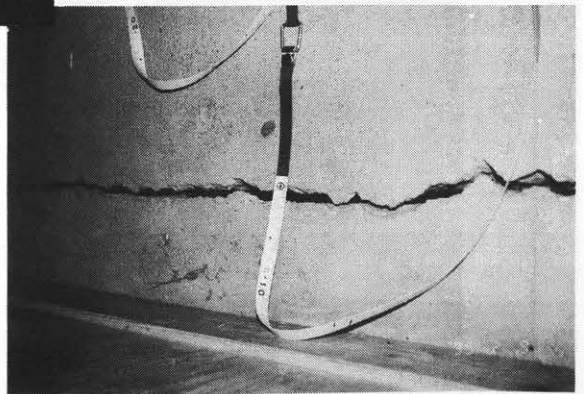
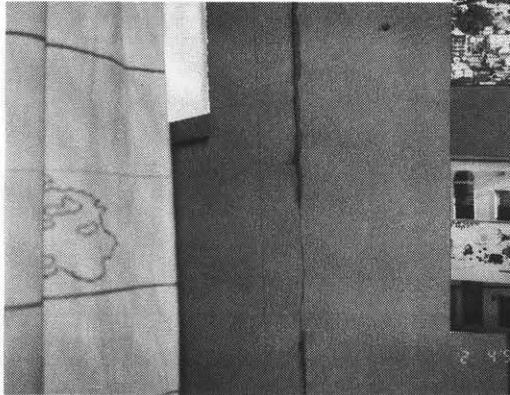
光の子幼稚園

理事長	船越 諭	住 所	神戸市長田区宮川町4丁目31の6
園 長	船越 諭	TEL	078-643-3011
<p>2年前同和研究会席上、旧市内活断層にふれる話しをし、遠からず大地震があると考えていながら、防災人命優先の対応ができないままであった。園と同敷地内の川の直近木造2階の住居で、倒れたスチール本棚により危うく死傷するところであったが無傷で助かった(建物としては全壊)。</p> <p>築後自己園舎40年、借用園舎45年(木造)であり、毎年手を入れて崩落はまぬがれたが、借用部分に一部隣り境界線の問題のためにさわれないでいた所が崩落し、そのすぐそばのスペースに園児がいる時であれば惨事はまぬがれなかったと思ひ、非常に深刻な問いにせまられている。</p> <p>せめて園と自分の本来の使命と思ひ、安全な空間をつくって「青空保育」を2月8日の早期に始めた(解体に地域の大協力を頂いた)。復旧とは建物でなく保育の復旧で、その点文部省の対応の無理解に驚いた。</p>			
再開日程	2月8日		
再開場所	園庭当初テント、3月1日よりプレハブ園舎		
人的被害	死亡	なし	負傷 職員ボランティア助手 1名
物的被害	全 壊		
復旧状況	7月25日～9月4日夏休みとりあえずの応急復旧(プレハブ2棟と付帯工事)で10年以上使用の予定でその分の完了は9月末予定。		



丸山小羊幼稚園

理事長	折尾 嘉子	住所	神戸市長田区西丸山町2丁目3-34	
園長	折尾 嘉子	TEL	078-621-9424	
<p>幸いにも、幼稚園園児、教職員皆、生命だけは守られました。震災から50日余り、保育活動も通常に戻り、感謝しています。</p> <p>教職員6人のうち、自宅が一人は全焼、4人は全壊でしばらくは避難所から職場に通ってききましたが、5月の終わりに最後の一人が、仮住居を入取り、元気に仕事に励んでいます。</p> <p>震災当日より、当丸山小羊幼稚園は隣接の集合住宅の方々20数名の緊急避難所となりました。園舎の一部は1月10日に新築竣工式を終えたばかりで、建物はほとんど無傷に近い状態でした。地域の皆様に活用していただき、嬉しいでした。</p> <p>今後もこのような災害に対しての備えのあり方幼稚園と地域との連帯など、熟慮していきたく考えています。</p>				
再開日程	2月7日			
再開場所	園舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半壊			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



名倉みふね幼稚園

理事長	西尾 速雄	住 所	神戸市長田区名倉町2丁目5番5号	
園 長	西尾 速雄	TEL	078-691-8440	
<p>あのいまわしくも恐るべき大震災からすでに6ヶ月余りたった今もなお、町のいたるところに災害の爪痕は容赦なく残り、道路を歩きかう大きなダンプカーに山のように廃材を積んで、砂塵を巻上ながら何台も通る状況を見るにつけ、如何に災害が大きかったかを思い知らされるこの頃である。</p> <p>あの日、いつものように「そろそろ起きて朝食にしようかな」と思った一瞬である「ドドン」と地中が割れるような轟音とともに、家を持ち上げられるように揺れ始めた。それと同時に体の上にかくさんのものが落ちたり倒れたりして身動きもできなくなった。しばらくして、一瞬、世の中が止まったような「シーン」とした何とも云えない不気味な静寂が辺りを覆った。今考えてみると、そのわずかな間に五千人に近い人々の尊い命が亡くなられたと思うとたえがたい悲しみを覚える。</p>				
再開日程	2月20日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	全壊・一部保育室			
復旧状況	補修・復旧完了済未だ完全には修理できていない所も多くある 未定			



学校法人近田幼稚園

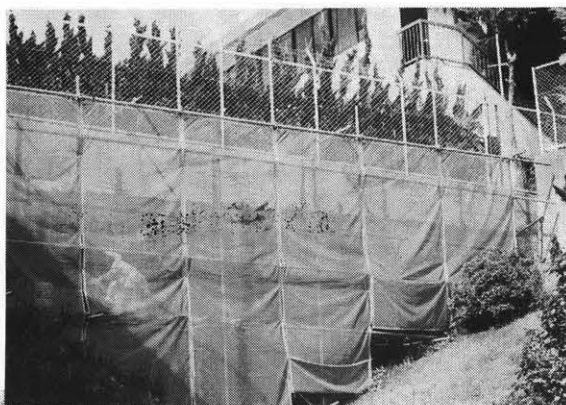
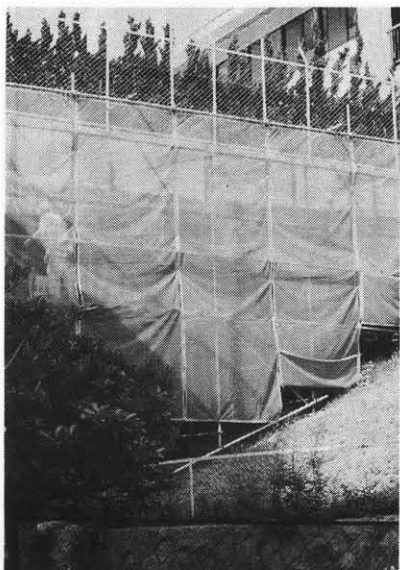
理事長	近田 近男	住 所	神戸市長田区駒栄町4-1-12		
園 長	赤木富美子	TEL	078-611-1344		
<p>1月17日の大震災に園舎は何の被害もありませんでした。昭和50年に創立30周年の記念事業として建てましたこの園舎は、当時幼い子どもたちの命をお預かりするので出来るだけ安全をモットーにしたおかげだと思います。当日から700名近い方の避難所として地域の方々の生活の場として利用していただきました。まもなく園児も登園し、子どもたちと避難の方々との同居の形となり、多くの救援物資も頂きまして、避難者の方々と同様に、園児達もあたたかい昼食をお腹いっぱいいただく事が、出来ました。発表会、卒園旅行の雪あそび、卒園式と、平成六年度の卒園生に出来、嬉しく思っています。今後、このような事があれば、地域の為、園児の為にがんばりたいと思います。</p>					
再開日程	1月23日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	なし				
復旧状況					

神戸常盤短大附属幼稚園

理事長	旭 次郎	住 所	神戸市長田区大谷町2丁目6-2		
園 長	光成 俊彦	TEL	078-421-7628		
<p>思いもかけない大震災にあい、ことのほか被害の大きかった長田区ですが、園児やそのご家族から犠牲者が出ず、園も壊滅的な被害を蒙らずに済んだことが何よりの幸いでした。</p> <p>あれだけの地震のショックを受けた大人の動揺を感じていない子どもはいないでしょうが、再開した園にもどってきた子どもたちの元気な声と屈託のない笑顔に、かえって私たち大人が励まされる程で、教師も保護者も神戸の街が今までより以上にすばらしくなることを信じ、希望をもって復旧・復興にがんばろうと前向きな話をしながら、あの大変な時期をとても明るくのりこえたと思っています。この地を離れられた人たちが、再びもとの地にもどり再開出来る日をみんなで待っています。</p> <p>文部省をはじめ各団体等のご援助に感謝申し上げ今後共復旧・復興にお力添えをお願い致したく存じます。</p>					
再開日程	2月13日				
再開場所	園舎・園庭				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	一部損傷				
復旧状況	8月夏休み完了予定				

高取台幼稚園

理事長	穉原 和夫	住 所	神戸市長田区上池田3丁目17-6	
園 長	藤田 藤太	TEL	078-641-4103	
<p>当園の関係では、家屋の被害が多い。死傷者のないのが不幸中の幸いであった。園児の住居や保護者の仕事場等の被害事情を聞くたびに前途多難を思う毎日が続く。</p> <p>園の広い運動場には、中央に長い亀裂が走っていたが、保護者が「安全な幼稚園で友達と楽しく遊ばせてほしい。」と望まれたので、職員が応急処置の整地をした。</p> <p>2月1日から保育再開をした。在籍200名のうち、1月末に5名退園し、水痘欠席1名で出席者130名だった。翌日(2月2日)には、出席91名という状態である。</p> <p>職員の家も全壊3名、半壊0名であったが、保育のため、毎日明るく献身的に勤務していた。</p> <p>6月6日に地震想定避難訓練をしたが、地震と聞いて泣き出す子が2名もあり、長時間震えが止まらなかった。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



ひかり幼稚園

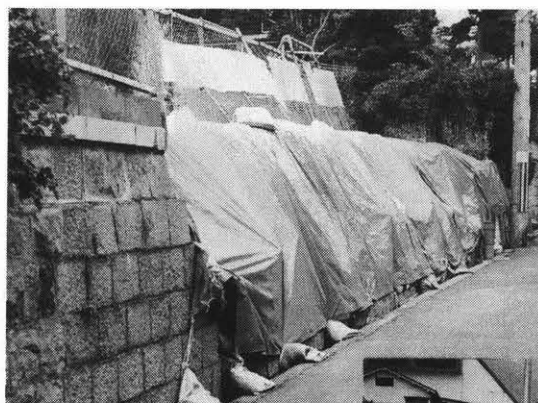
理事長	三好 信幸	住 所	神戸市長田区川西通2丁目3	
園 長	三好 正信	TEL	078-691-1123	
<p>ドドドドドという不気味な轟音とともに一気に襲いかかった強烈な激震、破壊されるのかと思う我が家の激震に目を覚ましたが、暗闇の中なすすべもない家具の倒壊や器物の落下する中、無我夢中で懐中電灯を探したが何かなんとか探しようもなく、部屋を出ようとしたがガラスの破片や壊れた落下物が重なって足の踏み場もなく、しかたなく大声を上げて家族を呼んだ声が返ってきた大丈夫らしい。</p> <p>停電で情報が分からず余震の中しばらくして自動車のラジオに気が付くガスは近くの道路から漏れている。危険だ水は出が段々悪くなり、あわてて風呂やバケツにとり終わると同時に断水、頼みの電話もアウト、夕方自宅から長田のひかり幼稚園へ車で行くつもりだったが道路は家屋が倒壊し、火災が至る所で発生して通行不能、交通機関もすべて崩壊、翌日徒歩で弁当をもってやっとひかり幼稚園に到着出来た。園舎の被害は木造や軽量鉄骨のところはいうまでもなく、30余年前に建造した鉄筋も座屈現象を起こしてすべて全壊、20年前に立てた鉄筋のみ僅かに入ったクラックのみの被害で使用可能と言う状況でした。</p> <p>保育は余震や道路状況の様子を見て一カ月後神戸テレビ局に連絡をお願いして再開、父親や卒園児の悲しい死亡報告がありましたが、幸い職員や園児の犠牲者はありませんでした。しかし長田区はご承知の通り倒壊、全焼の家屋が多く、数十名の園児が他の地区に移動しました。</p> <p>再開後は公私の保育園や公立の幼稚園が全額無料となったため、当園も取り敢えず保育料を無料として様子を見ることにしましたが、その後私立は8割は公費補助、2割は被災でくるしむ園の自己負担といういつもながら文部行政の理解出来ない行き届いたありがたい大方針を決めて頂きましたが、園児減や園舎の補修、電気、水道下水管のつけ替え掘や運動場の整地など今後の運営は多難な問題をかかえている次第です。その様なわけでこのたび全国から寄せられた皆様方のご厚意あるぎえんきんを頂き生まれて初めて身に沁みた貴いご援助として感謝する次第です。</p>				
再開日程	2月16日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	全 壊			
復旧状況	9月末日			



座屈した園舎

須磨浦幼稚園

理事長	鈴木 治雄	住所	神戸市須磨区千守町2丁目1番8号	
園長	井間 稔之	TEL	078-731-2104	
<p>地震を体験して 本園は須磨浦学園として小学校と併用されているため、震災直後周辺の被災者が120名ばかり避難に来られたため、避難所として指定されていなかったのですが、学園の中で唯一の電気暖房ができる多目的教室を充てました。この日から1月31までに正式に避難所として利用していただきました。 職員は、震災当日から学園に詰め、関係児童の安否の確認にはいりました。 電話が通じない家庭には、通じた保護者が訪ねていただいたり、職員が被災地に入って尋ねたりしました。 お陰様で、別表のとおりたいへんな被災状況ですが、人的被害がなかったことは、救われました。 園舎につきましては、築後14年を経過しておりましたので、かなりクラックが入ったり、遊戯室の木製部分にシロアリ被害を受けておりましたので、昨年8月に約25,000,000円をかけリフレッシュをいたしました。 お陰様で今回の地震に対しましては、建物は無事でした。 しかし、教育機器備品につきましては、かなりの被害を受けました。 何といいたしても、運動場の一部築堤(石垣)が崩れ、近隣の方々に迷惑をお掛けしたばかりか、地主さんがいまだに手を加えてくれないので、遊具が使えないので園児達にすまないと思う日々です。 保育は2月1日より開始しました。開始できたのは、J Rが西明石から神戸まで開通したこと、水道が開通したこと、小学校が1月30日から授業を再開していたことによります。 臨時園長会の話し合いのあと、近隣の園児も預かり保育できましたことも思い出に残る保育です。 いま振り返りますと、園舎が残ったことが、本当にありがたいことだと感謝しております。それと、毎年補修をする大切さがよくわかったことです。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園舎・各保育室			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損壊			
復旧状況	補修・復旧完了済 但し石垣部分は、地主作業のため未完			



白川台幼稚園

理事長	長尾奈美子	住所	神戸市須磨区白川台5丁目53-1	
園長	原田 照子	TEL	078-792-6367	
<p>何の前触れもなく早朝のしじまを被った直下型地震の恐ろしさは、その後の度々の余震でも震え上る程でした。もし地震が保育時間中であつたらと思う丈で背筋の寒くなる思いがします。</p> <p>園児、職員宅に建物の被害はありましたが、家族も含めて人的被害の無かつた事が何よりの喜びです。園舎は天井の破損、壁の亀裂等も僅か乍らあり、再開には専門家の診断を待ちました。</p> <p>園児の安否確認は、手分けをして歩き、周辺の小学校だけでなく、他府県の身寄り宅へ避難されている方も多く改めて被害の大きさを再認識しました。川崎市私幼の救援物資配送の道中、病気の老夫婦を病院にお送りするお手伝いが出来ました。全壊園の動物を預りに伺つた時、その惨状にもっと積極的にお手伝いさせていたゞくべきだったと反省しています。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	軽微			
復旧状況	補修・復旧完了済			



須磨幼稚園

理事長	河野 申之	住 所	神戸市須磨区行幸町2-6-19
園 長	西口 純子	TEL	078-731-2666
<p>園庭が大破し、砂場がくずれ、子ども達の遊び場がなくなった。園舎の下から上へと亀裂の大小が壁面に柱、天井と全体に広がり茫然とする。</p> <p>研修室も全壊し、撤去するより仕方がない。保育室のピアノは倒れ、材料用具が散乱する上にガラスの破片がとび散っている。全身の力が抜けそうだった。皆で片付けをはじめた日、「幼稚園があった」と大声を出して玄関に立っている親子づれに涙がこぼれた。「よかった、よかった」と話が弾む。幸い全家庭に連絡もついて健在な様子に一息ついたのも一月の終わりになっていた。</p> <p>2月7日、文部省より安全点検に来園、一日も早く子ども達に安心な生活の場として再開する様助言を受け、2月15日再開園した。112名の親子登園を迎え、感激の対面をしたが、市外・県外に避難中の子ども達との一日も早い再会を祈らずにはいられなかった。</p>			
再開日程	2月15日		
再開場所	園舎保育室8・遊戯室・園庭半壊		
人的被害	死亡	なし	負傷 園児 1名
物的被害	一部損傷		
復旧状況	8月夏休み完了予定園庭・平成7年10月完了予定園舎一部改築		



大手幼稚園

復興校舎新築

理事長	進藤 具子	住 所	神戸市須磨区大手町7-1-1	
園 長	進藤 具子	TEL	078-731-0128	
<p>お正月の気分が未だ抜けきらない1月17日一瞬にして神戸の街が瓦礫と化しました。当園は須磨にあり、夜が明けるにつれ被害の甚大さを知り信じられませんでした。木造は二階から傾き、鉄骨は外壁が全部落下、由緒ある門扉は倒壊、外塀は全部倒壊、その潰れかかった園舎に近所の人々が避難に来られ私共は傾いた家の滑り台状の床の上で寝ました。その状態の中近所の方と冷蔵庫の中の物を持ち寄り炭の火で暮らしました。ご近所とのきずなが出来力強く感じました。幼稚園の運営に悩んでおりましたら、工務店の方達が子供が可哀相頑張れとのお助けを頂き、やっと2月15日再開が出来ました。幼稚園を続けていたお陰で色んな方のご愛念を頂き感謝致しております。</p> <p>今後共皆様のご期待に添うよう幼稚園教育一途に頑張りますのでよろしくお願い致します。</p>				
再開日程	2月15日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	全 壊			
復旧状況	8月夏休み完了予定			

